

コミュニティバス利用者意向調査 報告書

平成 25 年 3 月

文 京 区

目 次

概要編	1
1．調査目的と調査方法	5
(1) 調査目的	5
(2) 調査方法	5
(3) 回答者の属性	5
2．調査結果	10
(1) バス停までの所要時間	10
(2) Bーぐるの利用方法	12
(3) 今回の乗車目的	14
(4) Bーぐる降車後の移動手段	16
(5) Bーぐる運行開始前のこの区間の移動（目白台・小日向ルートのみ調査）	18
(6) Bーぐるの運行やサービス水準の評価	21
(7) 問題解決のために利用者負担増の賛否	26
(8) 始発と最終バスを一本早めるダイヤの導入（目白台・小日向ルートのみ調査）	28
(9) Bーぐるの運行やサービス水準に関する自由意見、その他の要望	28
(10) Bーぐるで実施している仕組みやサービスの認知度と利用度	38
(11) 外出機会の変化	40
(12) 外出しやすさの変化	41
(13) 曜日別の利用状況	42
(14) 一ヶ月間のBーぐるの利用状況	44
(15) 別路線の利用	47
(16) その他、Bーぐるに関する自由意見	48
資料編	
コミュニティバスBーぐる利用者アンケート（調査票） 千駄木・駒込ルート	55
コミュニティバスBーぐる利用者アンケート（調査票） 目白台・小日向ルート	59

概要編

1. 調査概要

(1) 調査目的と調査方法

本調査は文京区コミュニティバスBーぐる（以下「Bーぐる」という。）の利用状況や運行サービスに対する評価や要望等を把握することを目的として、コミュニティバス利用実態調査と同日にアンケート調査票を車内で配布する方法により、コミュニティバス利用者意向調査を実施した。

調査日及び調査票回収状況

		千駄木・駒込ルート			目白台・小日向ルート		
		配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率
1回目	11月7日(水)	1,140	632	55.4%	630	325	51.6%
2回目	11月10日(土)	800	364	45.5%	710	298	42.0%
3回目	11月25日(日)	580	185	31.9%	440	175	39.8%
合計		2,520	1,181	46.9%	1,780	798	44.8%

回収は記入済アンケートを次回の乗車時に運転士に提出してもらう方法で行った。

(2) 回答者の属性

両路線とも回答者の男女比は1:2である。職業別には、就業者が全体の40%強を占め、次いで主婦が30%弱となっている。

回答者の年代は、千駄木・駒込ルートで70歳以上(21.9%)、60歳代(20.7%)が多く、目白台・小日向ルートでは40歳代(21.2%)、30歳代(19.9%)が多い。よって平均年齢は、千駄木・駒込ルート53.3歳、目白台・小日向ルート50.1歳となり、目白台・小日向ルートの回答者が若干若いという結果になった。

また、居住地でみると文京区民の利用者が両路線とも80%を超えている(千駄木・駒込ルート80.9%、目白台・小日向ルート85.7%)。それを地区別でみると、千駄木・駒込ルートでは白山、本駒込、千駄木の上位3地区で全体の55%、目白台・小日向ルートでは、小石川、小日向、目白台の3地区で全体の46%を占めている。

2. 調査結果

(1) バス停までの所要時間

千駄木・駒込ルートでは「3分未満」が34.2%で最も多く、「3~5分」の29.5%を加えると、バス停から5分以内の利用者が全体の約64%を占めている。目白台・小日向ルートでは、「3分未満」の割合が45.4%で、「3~5分」の31.7%とあわせてバス停から5分以内の利用者が約77%と、千駄木・駒込ルートよりも高い。

(2) Bーぐるの利用方法

一部片方向循環路線である千駄木・駒込ルートでは、「片道利用」が53.6%、一部往復区間はあるが基本的には片方向循環路線の目白台・小日向ルートでは、「片道利用」68.7%と千駄木・駒込ルートよりも高い結果となった。

(3) 今回の乗車目的

千駄木・駒込ルートの乗車目的では、平日の「通勤・通学」が32.9%で最も多く、次いで「通院」12.2%、「買物」11.7%の順である。土曜・日曜は、「通勤・通学」が減り、「観光・レクリエーション」が増加する。

目白台・小日向ルートでは、平日の「通勤・通学」が42.5%と千駄木・駒込ルートよりも高い。土曜・日曜では「通勤・通学」にかわり「買物」や「趣味・習い事」が増加し、これらをあわせると土曜・日曜ともそれぞれ40%を超している。なお、「通院」目的は平日でも4.9%と千駄木・駒込ルートより少ない。

(4) Bーぐる降車後、目的地までの移手段

両路線とも「Bーぐる下車後は徒歩」が70%を超えており、Bーぐるが沿線施設への交通手段として利用されていることがうかがえる。また、「駅等で鉄道・バス等に乗換」も千駄木・駒込ルートで19.5%、目白台・小日向ルートで25.2%あり、沿線上にある鉄道駅に接続する手段としても一定の利用がある。

(5) Bーぐる運行開始前のこの区間の移動（目白台・小日向ルートのみ調査）

Bーぐる運行開始前の移手段は、「徒歩のみ」が53.0%、「都バス」と「地下鉄」が30%台、「タクシー」、「自転車」の順である。目的地までの所要時間の変化は「短くなった」が62.3%で、「変わらない」や「長くなった」を大きく上回った。短縮時間は利用者全体で平均5.6分であった。同様に運賃は「安くなった」が54.8%で、「高くなった」(25.7%)の2倍以上であった。運賃の減少は利用者全体で一人当たり平均69円であった。

(6) Bーぐるの運行やサービス水準の評価

Bーぐるの総合評価を聞いたところ、「満足」と「やや満足」を足した値が、千駄木・駒込ルートは63.0%、目白台・小日向ルートが73.8%となっており、「概ね満足」と言ってもよい結果となっている。

運行やサービス水準(13項目)を5段階評価で表すと、両路線ともに4点台であるのは、「料金」、「運転士の対応」、「交通安全への配慮」の3項目、これに加えて目白台・小日向ルートは「定時性」、「バリアフリーへの対応」も4点台の評価を得ている。千駄木・駒込ルートの「車内の広さ・環境」を除く全てが3点以上の評価となった。

(7) 問題解決のために利用者負担増の賛否

「運転間隔」等の運行に関することや「運転士の対応」等のサービス水準の13項目のうち、いずれかの項目に「やや不満」「不満」を持っているのは、両路線とも60%弱である。その中で利用者負担が増えたとしてもその問題を解決した方がよいと思っている者は30%強となり、それを回答者全体でみると12~13%程度となる。

(8) 始発と最終バスを一本早めるダイヤの導入(目白台・小日向ルートのみ調査)

目白台・小日向ルートで現在の便数を変更せずに始発・最終バスを一本前倒しにするダイヤの導入に関する賛否を聞いた結果は、「反対」が42.5%で「賛成」の18.2%を2倍以上となった。ただし、今回の調査はBーぐる利用者に特定されたものであることを考慮する必要はある。

(9) Bーぐるで実施している仕組みや特典・サービスの認知度と利用度

千駄木・駒込ルートにおける「11 白山下」や目白台・小日向ルート「6・21 服部坂下」の乗継に関する認知度は両路線ともに約75%となり、利用度は「11 白山下」で24.1%、「6・21 服部坂下」で20.4%であった。

4種類の乗車券に関する認知度の順位は、両路線とも「普通回数券」、「一日乗車券」、「一ヶ月定期券」、「時差回数券」となる。

その他の各種サービスでは、「携帯電話等での情報提供」の認知度約40%、利用度15%前後と両路線同様の結果となった。

(10) 外出機会の変化

Bーぐるが開設されたことにより外出の機会が「増えた」と回答した人は千駄木・駒込ルートで34.1%、目白台・小日向ルートで30.7%である。これを性別にみると、男性より女性で6ポイントほど高く、年代別には60歳代以降で高く、特に70歳以上では40%以上の方が外出の機会が「増えた」と回答している。

(11) 外出しやすさの変化

両路線とも上位3位までは、「交通費が安くなった」、「体の負担が軽くなった」、「出かける地域(範囲)が広がった」で共通あるが、目白台・小日向ルートでは「体の負担が軽くなった」が第1位であり、千駄木・駒込ルートと比較して14ポイント以上の差が開いている。

(12) 曜日別の利用状況

平日の利用は、千駄木・駒込ルートでは「週に2~3回」が32.8%で最も多く、週1回以上Bーぐるを利用する人の割合が59.8%を占めている。目白台・小日向ルートは、千駄木・駒込ルートに比べて「週2~3回」、「週に1回」の割合が高く、週1回以上Bーぐるを利用する人の割合は63.6%と、さらに高くなっている。

土曜・日曜では「不定期（雨の日など）」が両路線とも最も高くなり、全体の約 1/3 を占める。

(13) 目的別の利用状況

千駄木・駒込ルートでは「通勤・通学」と「ふだんの買い物」での利用が 30%前後で並び、「公共施設・シビックセンター」、「趣味・習い事」、「通院」が 20%台という順序である。

目白台・小日向ルートでも「通勤・通学」と「ふだんの買い物」が 35%前後で上位に挙げられ、「公共施設・シビックセンター」、「趣味・習い事」まで順序は千駄木・駒込ルートと同じであるが、その次に「通院」にかわり「観光・レクリエーション」となっている。

(14) 一ヶ月あたり利用回数

利用者一人一ヶ月あたりの利用回数(片道を 1 回として)は、千駄木・駒込ルートが 11.5 回、目白台・小日向ルートが 10.7 回であった。目的別の内訳は、下表のとおりである。

	千駄木・駒込ルート	目白台・小日向ルート
通勤・通学	4.9	5.0
通院	1.2	0.4
ふだんの買い物	1.6	1.6
趣味・習い事	1.4	1.3
観光レクリエーション	0.4	0.5
公共施設・シビックセンター	1.0	0.9
その他	1.0	1.0
合計	11.5	10.7

(15) 別路線の利用

各路線の利用者のうち別路線を利用したことのある割合は千駄木・駒込ルート利用者が 26.4%、目白台・小日向ルート利用者が 38.0%であった。この 11.6%の差は、4 年半という両路線の運行期間の差によるものと推察される。

1 . 調査目的と調査方法

(1) 調査目的

コミュニティバス（以下「Bーぐる」という。）利用者を対象に、Bーぐるの利用状況や運行サービスに対する評価や要望等を把握し、今後の運行計画の改善や利用促進に向けた計画の策定及び実施にあたっての基礎資料とするため、以下のとおりアンケートを実施した。

(2) 調査方法

平日・土曜・日曜の各一日、Bーぐる（千駄木・駒込ルート、目白台・小日向ルート）に乗車した人にアンケートを配布し、記入後のアンケートを次回の乗車時に運転士に提出してもらう方法により、千駄木・駒込ルート 1,181 票、目白台・小日向ルート 798 票を回収した。

調査日は平成 24 年 11 月 7 日（水）、同 10 日（土）、同 25 日（日）であり、回収締切を 12 月 7 日（金）とした。なお、一度アンケートに回答した人には重複して配布しないようにしたため、2 回目以降の配布枚数は減少している。回収率は、千駄木・駒込ルート 46.9%、目白台・小日向ルート 44.8%であった（表 1-1）。

なお、今回の調査では調査票の配布と回収を車内で行ったため、調査対象者は期間中に少なくとも 2 回はBーぐるに乗車したことになり、複数回利用する者が中心となっていることを考慮しておく必要がある（1 回のみ利用の人は回収できていない可能性が高い）。

表 1-1 調査日・回収数・回収率

		千駄木・駒込ルート			目白台・小日向ルート		
		配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率
1 回目	11 月 7 日（水）	1,140	632	55.4%	630	325	51.6%
2 回目	11 月 10 日（土）	800	364	45.5%	710	298	42.0%
3 回目	11 月 25 日（日）	580	185	31.9%	440	175	39.8%
合 計		2,520	1,181	46.9%	1,780	798	44.8%

(3) 回答者の属性

性別と年代

アンケート回答者（以下「Bーぐる利用者」という。）の性別をみると、千駄木・駒込ルートは男性 389 人、女性 792 人、目白台・小日向ルートは男性 260 人、女性 538 人である。両路線とも女性が男性のほぼ 2 倍という結果であり（表 1-2）これと同時に実施した利用

実態調査の属性も同様の結果となっている。

年代別にみると、10、20歳代が10%未満で少ないのに対し、30歳代以降特に60歳代や70歳以上の割合が高い(表1-3)。この傾向はとりわけ千駄木・駒込ルートで顕著であり、Bーぐる利用者の平均年齢を算出してみると、千駄木・駒込ルート53.3歳、目白台・小日向ルート50.1歳であり、目白台・小日向ルートの方が約3歳若いという結果になった。

表1-2 利用者の性別

	千駄木・駒込ルート		目白台・小日向ルート	
	実数(人)	割合(%)	実数(人)	割合(%)
男性	389	32.9	260	32.6
女性	792	67.1	538	67.4
全体	1,181	100.0	798	100.0

表1-3 利用者の年代

	千駄木・駒込ルート		目白台・小日向ルート	
	実数(人)	割合(%)	実数(人)	割合(%)
10歳代	73	6.2	33	4.1
20歳代	38	3.2	55	6.9
30歳代	166	14.1	159	19.9
40歳代	218	18.5	169	21.2
50歳代	182	15.4	116	14.5
60歳代	245	20.7	137	17.2
70歳以上	259	21.9	129	16.2
全体	1,181	100.0	798	100.0

小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100にならない場合がある。

職業

Bーぐる利用者の職業は、両路線とも会社員が最も多く、これに自営業と公務員を加えると就業者が全体の40%強を占めており、続いて主婦が30%弱となっている。以下、無職、その他、生徒・学生の順となっている。

平均年齢の算出方法 利用者の年代ごとに10歳代 15歳、20歳代 25歳、...70歳以上 75歳と仮定し、各年代の構成比により按分して算出。

表 1-4 利用者の職業

	千駄木・駒込ルート		目白台・小日向ルート	
	実数(人)	割合(%)	実数(人)	割合(%)
会社員	327	27.7	262	32.8
自営業	98	8.3	54	6.8
公務員	56	4.7	27	3.4
主婦	307	26.0	234	29.3
生徒・学生	83	7.0	46	5.8
無職	195	16.5	88	11.0
その他	115	9.7	87	10.9
全体	1,181	100.0	798	100.0

小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が 100 にならない場合がある。

居住地

Bーぐる利用者の居住地を文京区内各地区と隣接区、その他に分類したものが表 1-5 である。

文京区内に居住する者の割合は千駄木・駒込ルート 80.9%、目白台・小日向ルート 85.7% であり、両路線とも 80%を超えている。目白台・小日向ルートの方が千駄木・駒込ルートより約 5 ポイント高いが、その分、千駄木・駒込ルートでは隣接区の割合が高くなっており、その他の地域は 11%前後で変わらない。

区内に居住する者を地区別にみると、千駄木・駒込ルートでは白山、本駒込、千駄木の順であり、3 地区で全体の 55%を占めている。目白台・小日向ルートでは、小石川、小日向、目白台の順であり、3 地区で全体の 46%を占めている。

さらにこれを町名単位に細分化し、Bーぐるの路線と重ね合わせてみると図 1-1 のようになり、各路線の沿線地区と利用者の分布がほぼ一致している。しかし、千駄木・駒込ルートの千石や目白台・小日向ルートの大塚のように、沿線であっても比較的用户者が少ない地区も存在している。

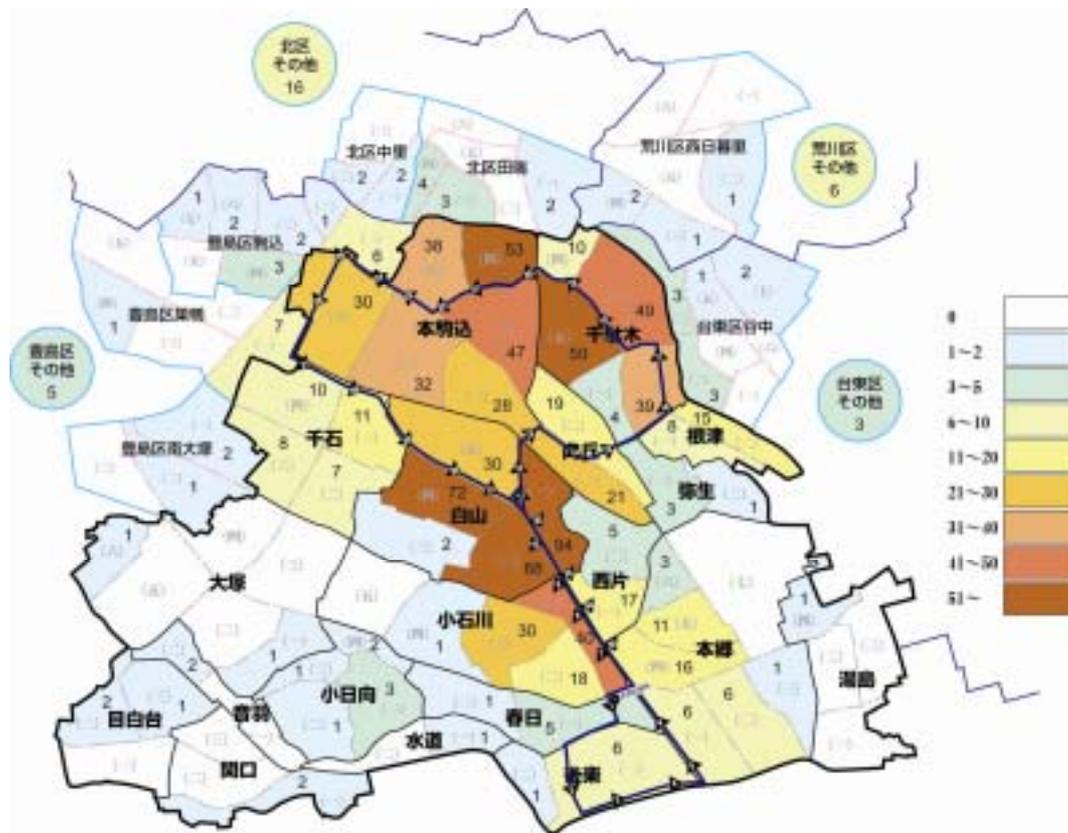
表 1-5 利用者の居住地

	千駄木・駒込ルート		目白台・小日向ルート	
	実数(人)	割合(%)	実数(人)	割合(%)
後楽	7	0.6	6	0.8
春日	6	0.5	11	1.4
小石川	89	7.5	131	16.4
白山	268	22.7	74	9.3
千石	36	3.0	4	0.5
水道	1	0.1	80	10.0
小日向	7	0.6	127	15.9
大塚	2	0.2	19	2.4
関口	3	0.3	49	6.1
目白台	3	0.3	112	14.0
音羽	2	0.2	43	5.4
本郷	44	3.7	17	2.1
湯島	1	0.1	1	0.1
西片	23	1.9	2	0.3
向丘	40	3.4	0	0.0
弥生	4	0.3	0	0.0
根津	24	2.0	0	0.0
千駄木	153	13.0	2	0.3
本駒込	229	19.4	4	0.5
区内未記入	13	1.1	2	0.3
(再)文京区	955	80.9	684	85.7
台東区	13	1.1	0	0.0
荒川区	12	1.0	1	0.1
北区	31	2.6	8	1.0
豊島区	32	2.7	11	1.4
新宿区	5	0.4	7	0.9
千代田区	1	0.1	0	0.0
(再)隣接区計	94	8.0	30	3.8
その他	132	11.1	84	10.5
全体	1,181	100.0	798	100.0

小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が 100 にならない場合がある。

<千駄木・駒込ルート>

単位：人



<目白台・小日向ルート>

単位：人

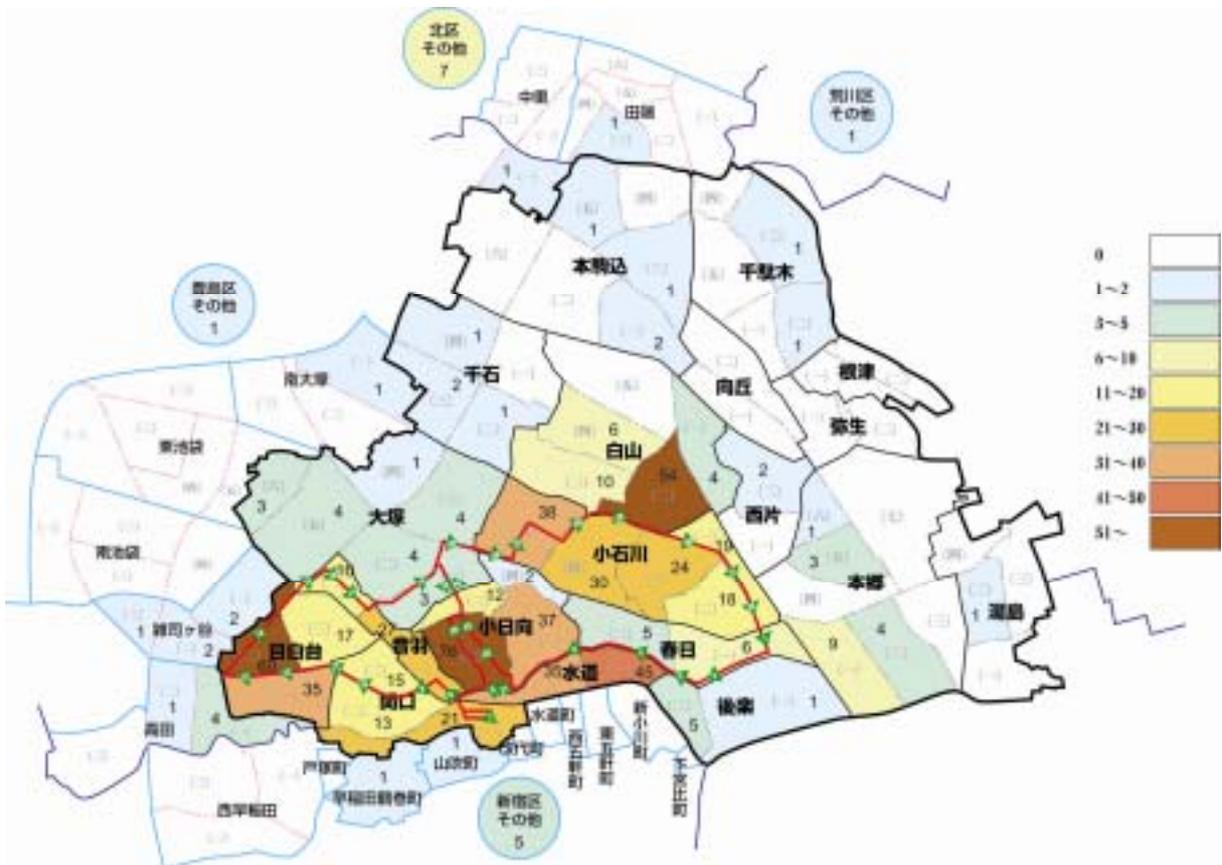


図 1-1 B-gurumaru 利用者の居住地（町名別）

2 . 調査結果

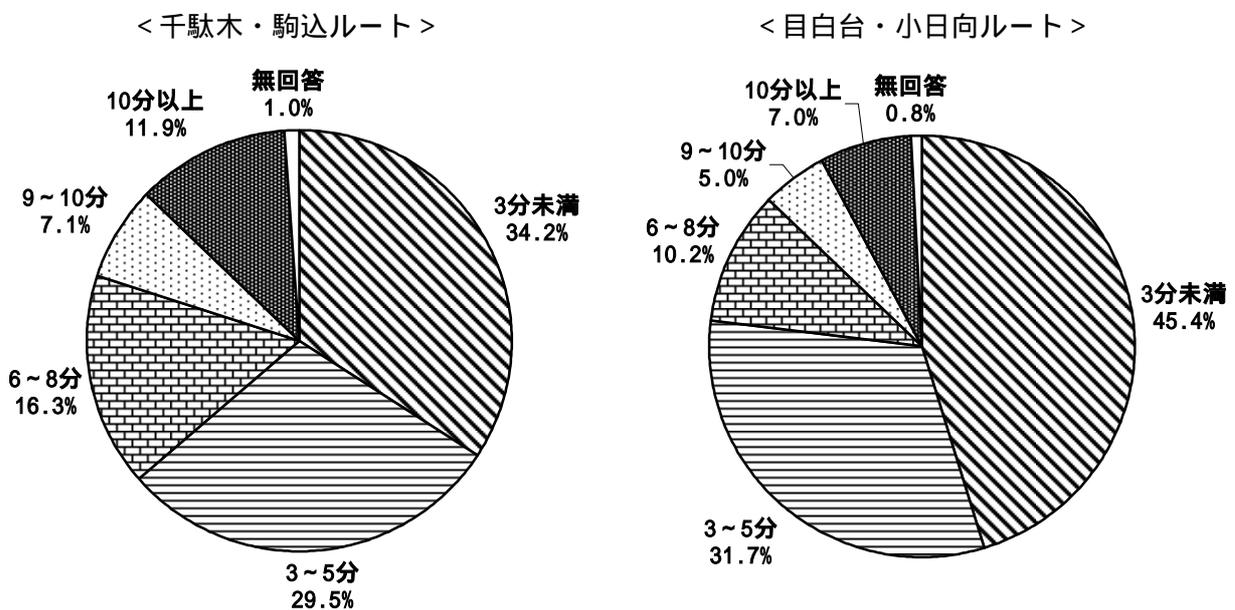
設問は原則として2路線共通のものであるが、目白台・小日向ルートには、「(5) Bーぐる運行開始前の当区間の移動」、「(8)始発と最終バスを一本早めるダイヤの導入」の設問を追加した。

なお、10・20歳代の標本数が少なくばらつきを調整するため、両者を統合して「10・20歳代」として以下の分析を行った。

(1) バス停までの所要時間

自宅または通勤、通学先などからBーぐるのバス停までの所要時間をみると、千駄木・駒込ルートでは「3分未満」が34.2%で最も多く、「3~5分」の29.5%を加えると、バス停から5分以内の利用者が全体の約64%を占めている。以下「6~8分」16.3%、「9~10分」7.1%となっており、所要時間が増加するにつれて利用者の割合が減少しているが、バス停まで10分以上かかる人も10%以上いる。

目白台・小日向ルートでは、「3分未満」の割合が45.4%で、「3~5分」の31.7%とあわせてバス停から5分以内の利用者が約77%と、千駄木・駒込ルートよりも高くなっている。以下「6~8分」10.2%、「9~10分」5.0%、の順で、所要時間が増加するにつれて利用者の割合が減少している点等は千駄木・駒込ルートと同様の結果となっている(図2-1)。

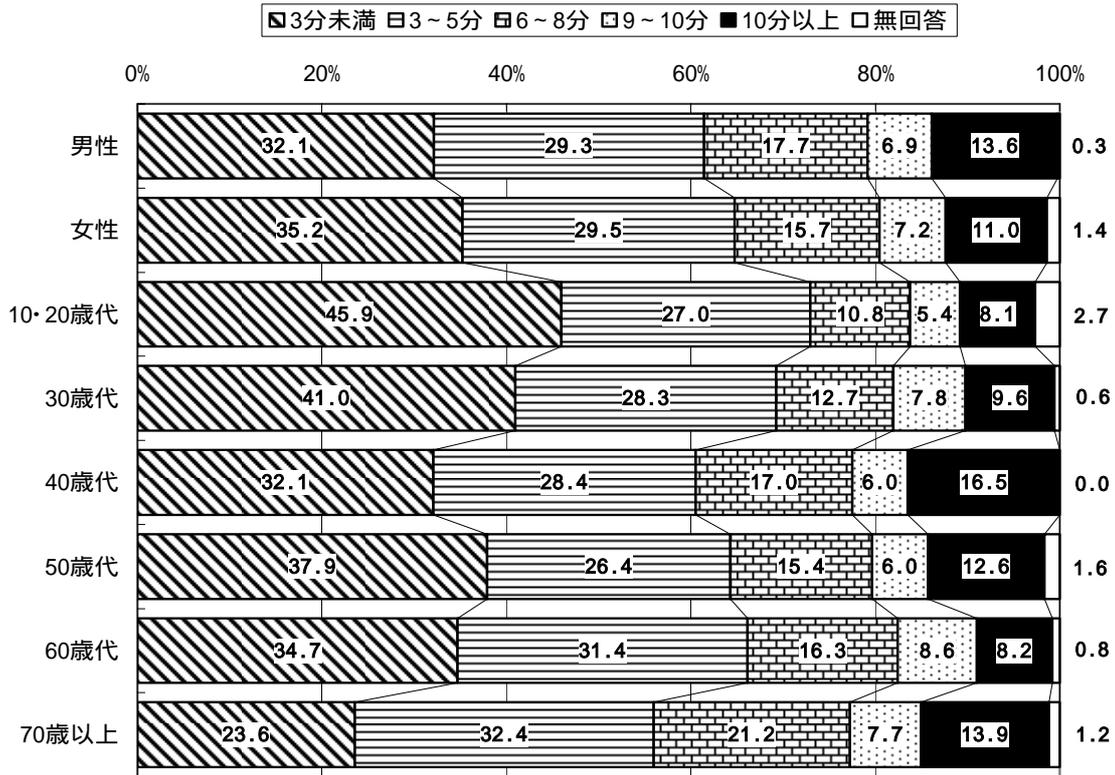


小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100にならない場合がある。

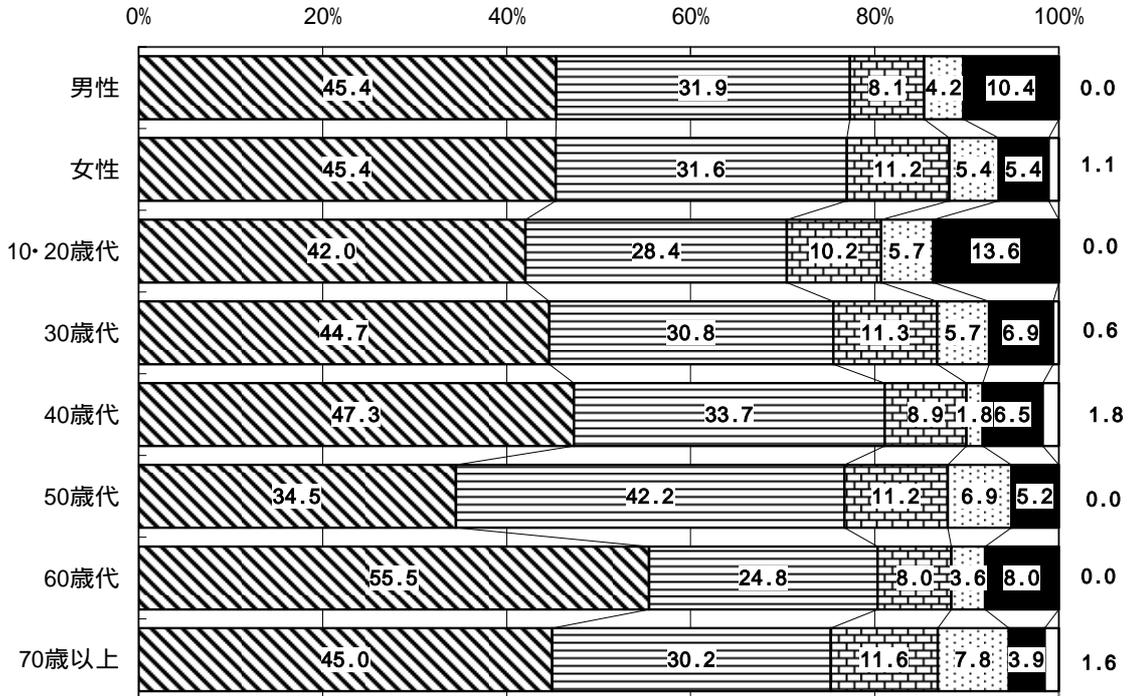
図2-1 バス停までの所要時間

次に性別・年代別にみると、両路線ともに男女別に大きな差異は認められないが、年齢別には年代の上昇とともに多少バス停までの時間が増加してもBーぐるを利用している傾向が見受けられる(図2-2)。

< 千駄木・駒込ルート >



< 目白台・小日向ルート >



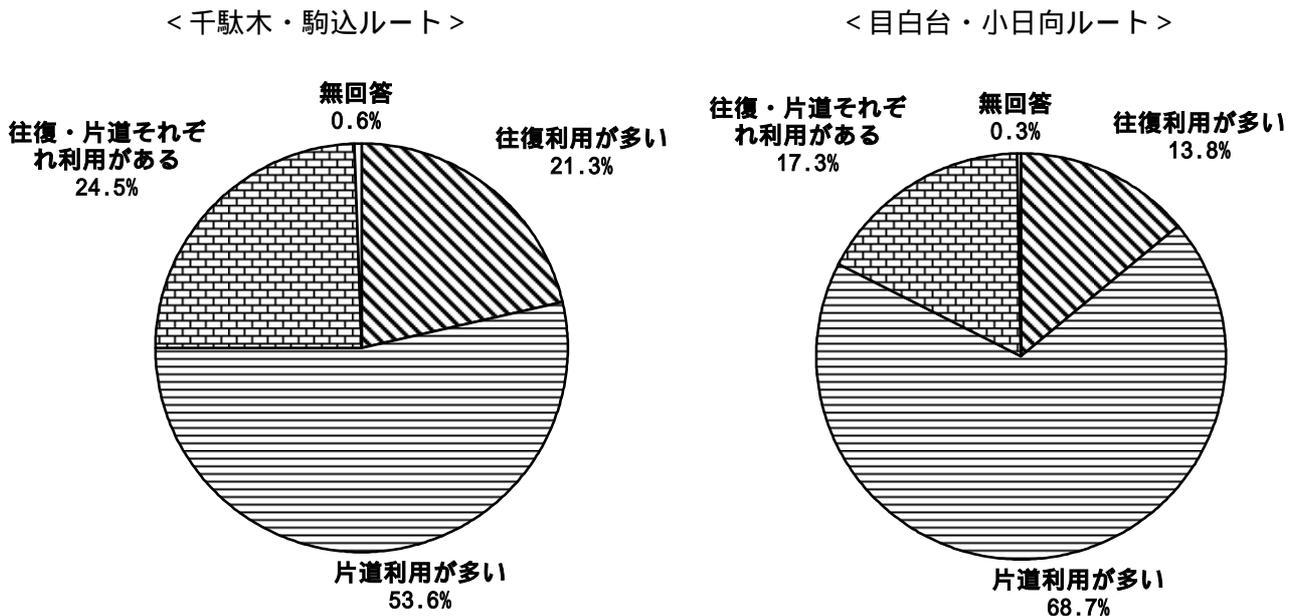
小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100にならない場合がある。

図 2-2 Bーぐるバス停までの所要時間（性別・年代別）

(2) Bーぐるの利用方法

千駄木・駒込ルートは一部片方向の循環路線で運行しているが、往復利用・片道利用どちらの利用が多いかを聞いたところ、「片道利用」が53.6%と過半数を占めている。次いで「往復・片道それぞれ利用」24.5%、「往復利用」21.3%の順となっている。

一方の目白台・小日向ルートは小日向地区で一部往復区間があるが、基本的には片方向の循環路線である。その結果、「片道利用」の割合が68.7%と千駄木・駒込ルートよりも高く、「往復・片道それぞれ利用」は17.3%、「往復利用」は13.8%と少なくなっている(図2-3)。

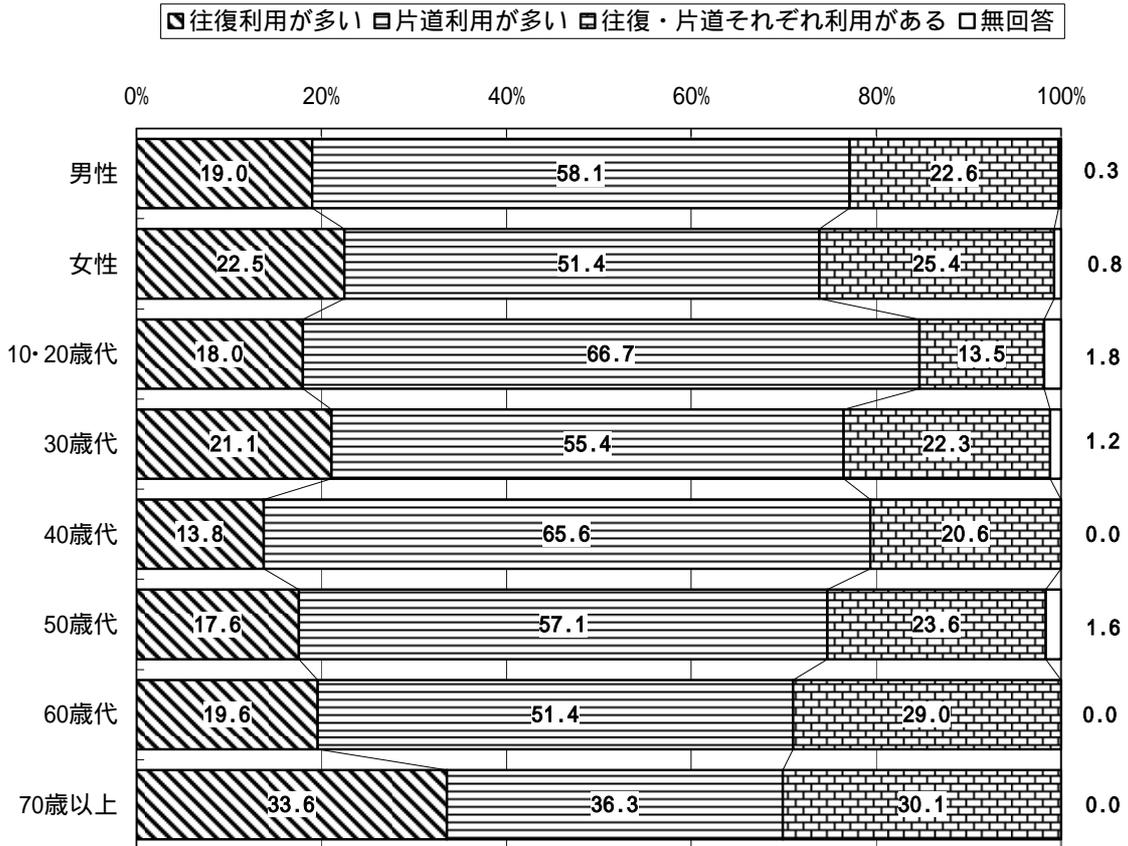


小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100にならない場合がある。

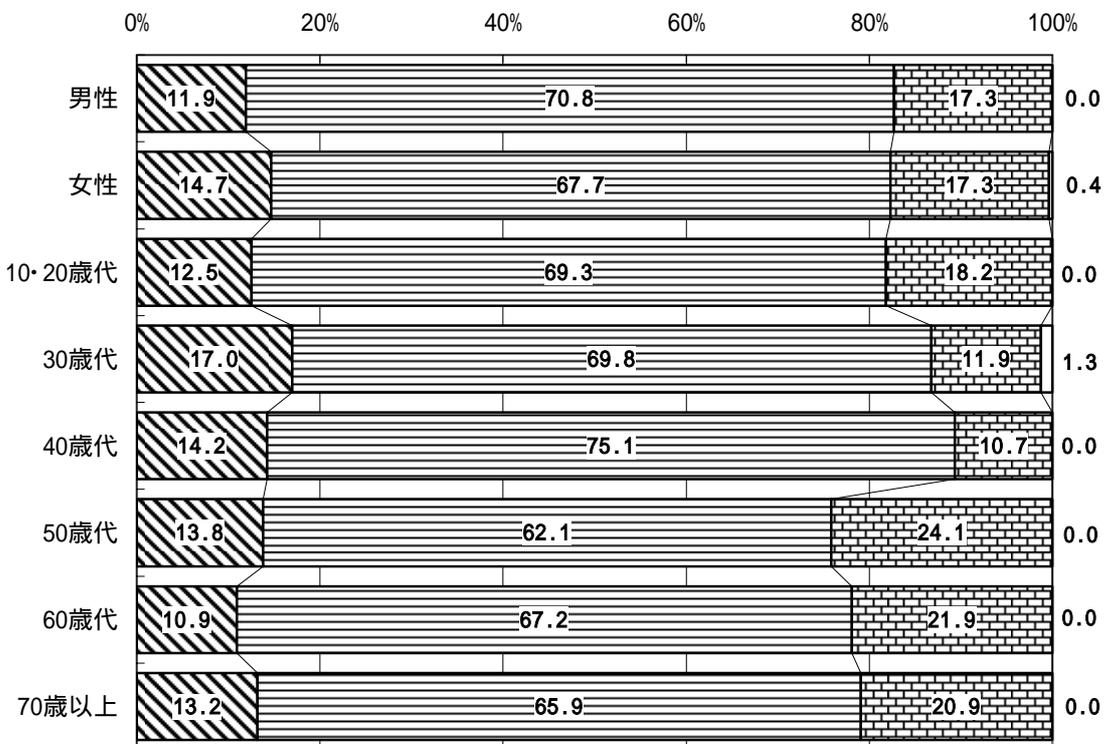
図2-3 Bーぐるの利用方法

さらに、これを性別にみると両路線とも大きな差異は認められないが、年代別の千駄木・駒込ルートでは70歳以上が他の年代と比べて「往復利用」の割合が10ポイント以上高くなっており、すべての利用方法が30%代と平均化している。目白台・小日向ルートでは、各年代とも全体平均との差が10ポイント以上のものはなく、年代別利用方法に大きな違いはない(図2-4)。

<千駄木・駒込ルート>



<目白台・小日向ルート>



小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100にならない場合がある。

図 2-4 B-ぐるの利用方法（性別・年代別）

(3) 今回の乗車目的

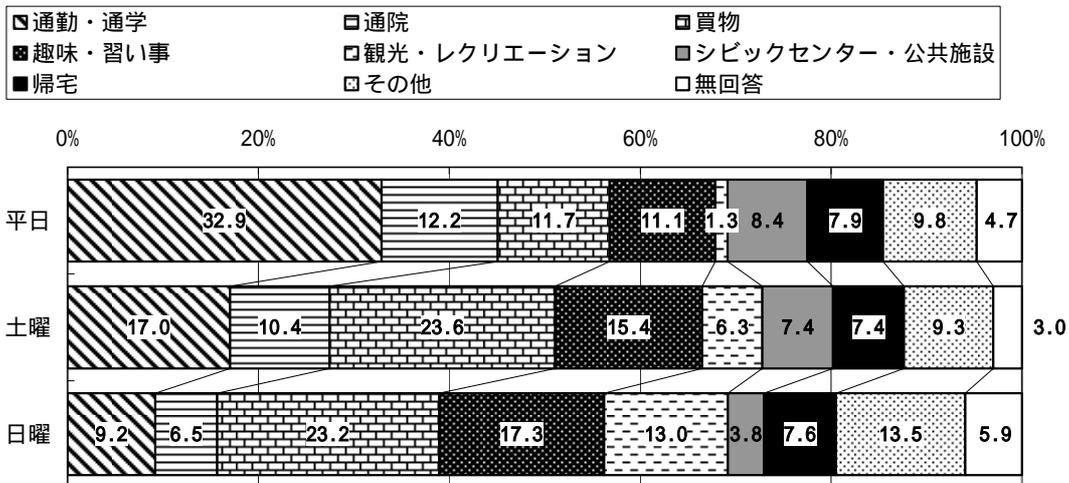
ここでは調査した曜日(平日・土曜・日曜)ごとに、乗車目的を集計した結果をみる(複数の目的がある場合は、主なものを一つを回答)。

千駄木・駒込ルートの場合、平日では「通勤・通学」が32.9%で最も多く、次いで「通院」12.2%、「買物」11.7%の順である。土曜・日曜は、「通勤・通学」が減り、「買物」の利用が約2倍に増加している(土曜23.6%、日曜23.2%)。また、「観光・レクリエーション」を目的とする利用は土曜で5ポイント、日曜で11.7ポイント平日より増加する。沿線に駒込病院や日本医大病院があることから、日曜を除き「通院」での利用も高い(平日12.2%、土曜日10.4%)。

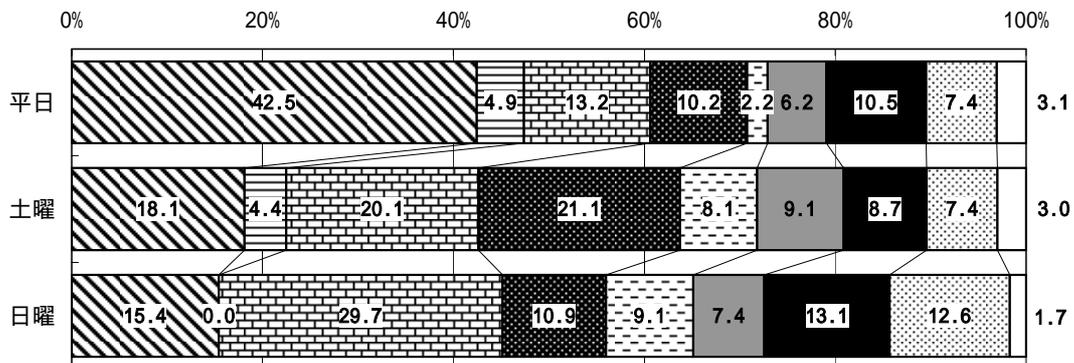
目白台・小日向ルートでは、沿線に大規模事業所(共同印刷等)があることから平日の「通勤・通学」利用が42.5%と千駄木・駒込ルートよりも高くなっている。土曜・日曜では「通勤・通学」にかわり「買物」や「趣味・習い事」の利用が増加し、これらをあわせると土曜・日曜ともそれぞれ40%を超している。「通院」利用は平日でも4.9%と少ない。

なお、目白台・小日向ルートよりも千駄木・駒込ルートの方が「その他」が多いが、病院や介護施設(千駄木の郷・白山の郷)への送迎や見舞い等である。(図2-5)。

< 千駄木・駒込ルート >



< 目白台・小日向ルート >

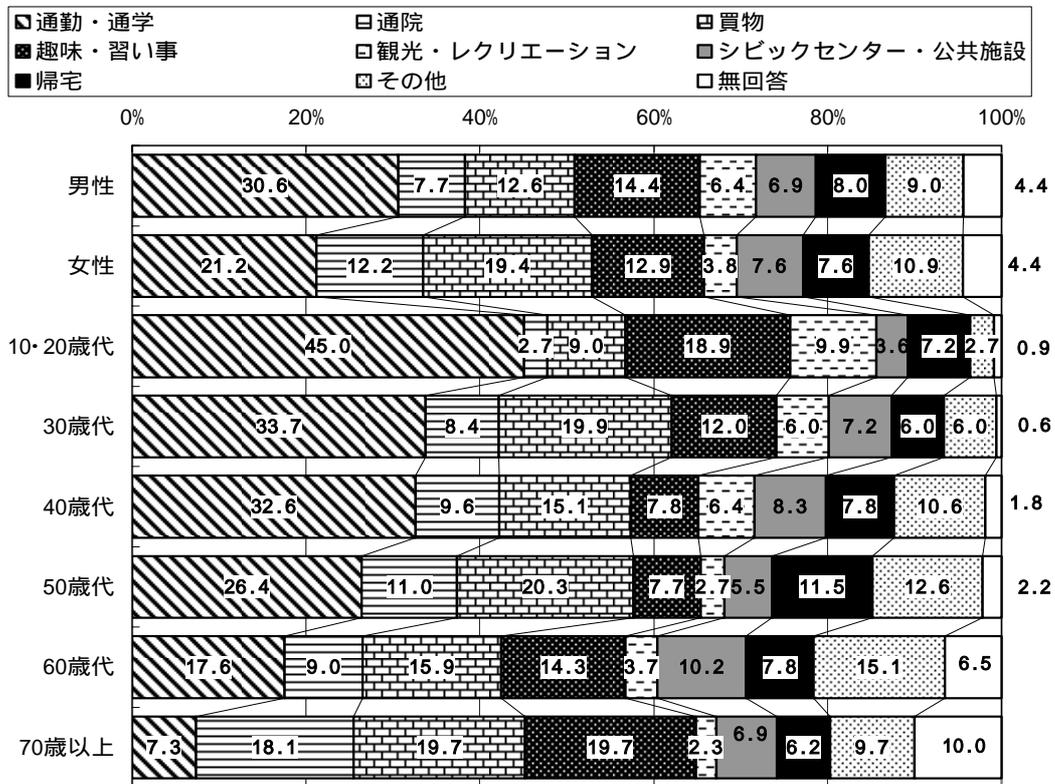


小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100にならない場合がある。

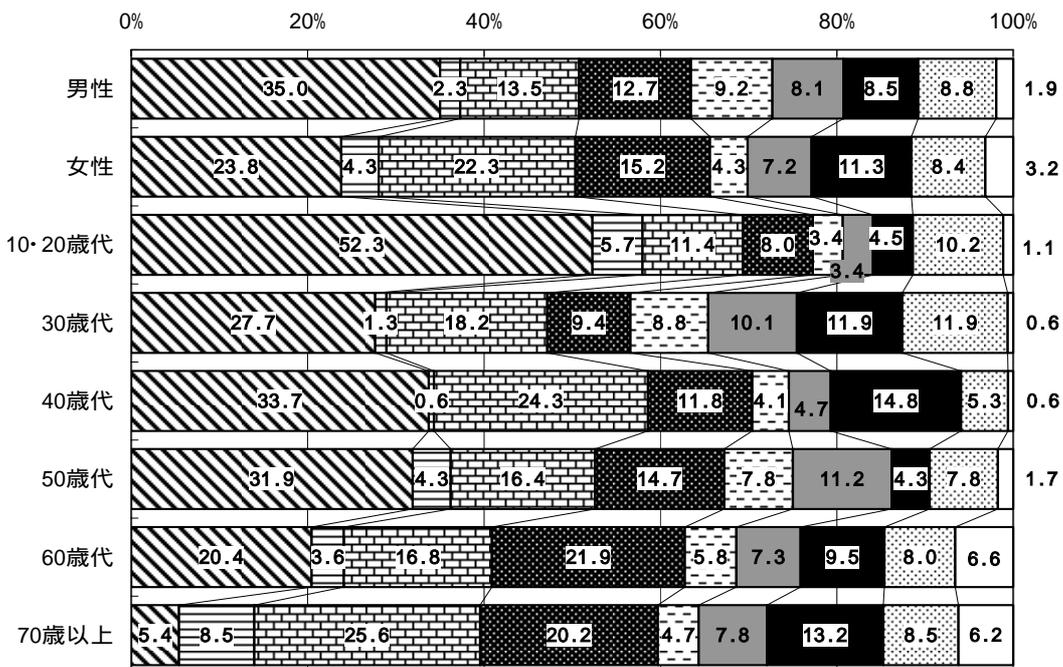
図2-5 今回乗車の主な目的

次に性別では、両路線とも男性では「通勤・通学」が高く、女性では「通勤・通学」と「買物」が同程度という違いはあるが、上位3つの利用目的に大きな違いはみられない。年代別では10・20歳代で「通勤・通学」が半数前後を占めている点が特徴的である。(図2-6)

< 千駄木・駒込ルート >



< 目白台・小日向ルート >



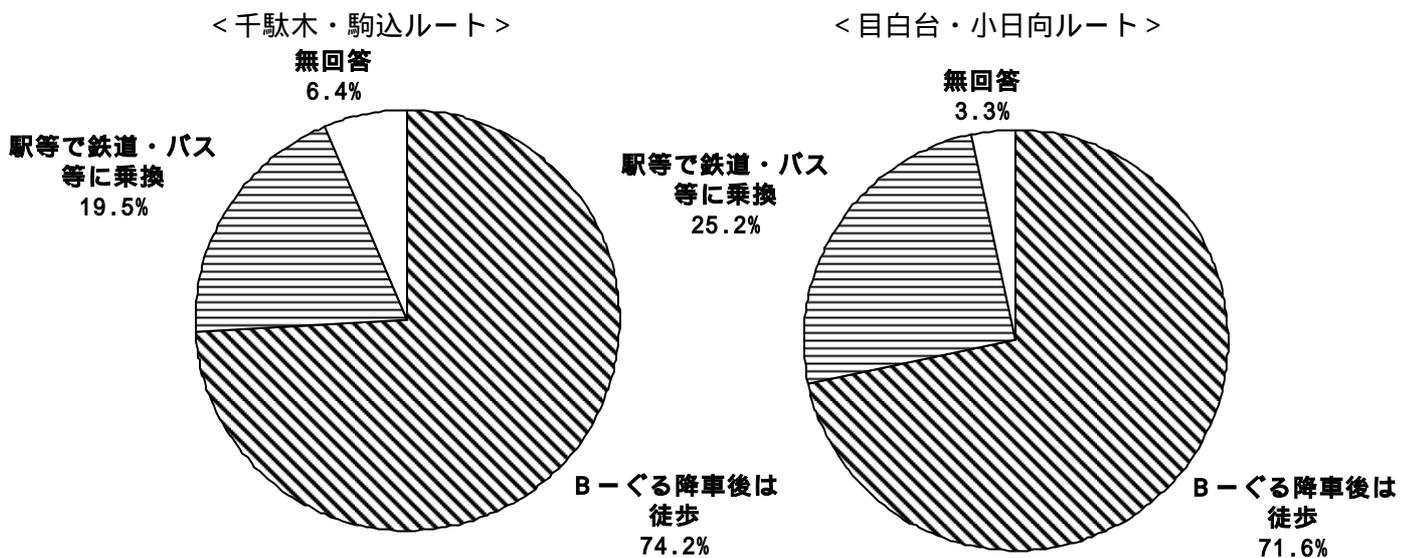
小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100にならない場合がある。

図2-6 今回乗車のBーぐる利用後の主な目的地 (性別・年代別)

(4) B-ぐる降車後の移動手段

B-ぐるを降車後、前問の目的地までの移動手段を聞いたところ、両路線とも「B-ぐる降車後は徒歩」が70%を超えており、「駅等で鉄道・バス等に乗換」の約20%を大きく上回っている。沿線施設への交通手段としてB-ぐるが利用されていることがうかがえる(図2-7)。

「駅等で鉄道・バス等に乗り換え」は千駄木・駒込ルートよりも目白台・小日向ルートで5ポイントほど高くなっている。目白台・小日向ルートでは区民利用の割合が高いことから、沿線地域の住民が自宅からの最寄りの鉄道駅(茗荷谷駅・後樂園駅等)までの移動に利用していると考えられる。



小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100にならない場合がある。

図2-7 B-ぐる乗車後の移動手段

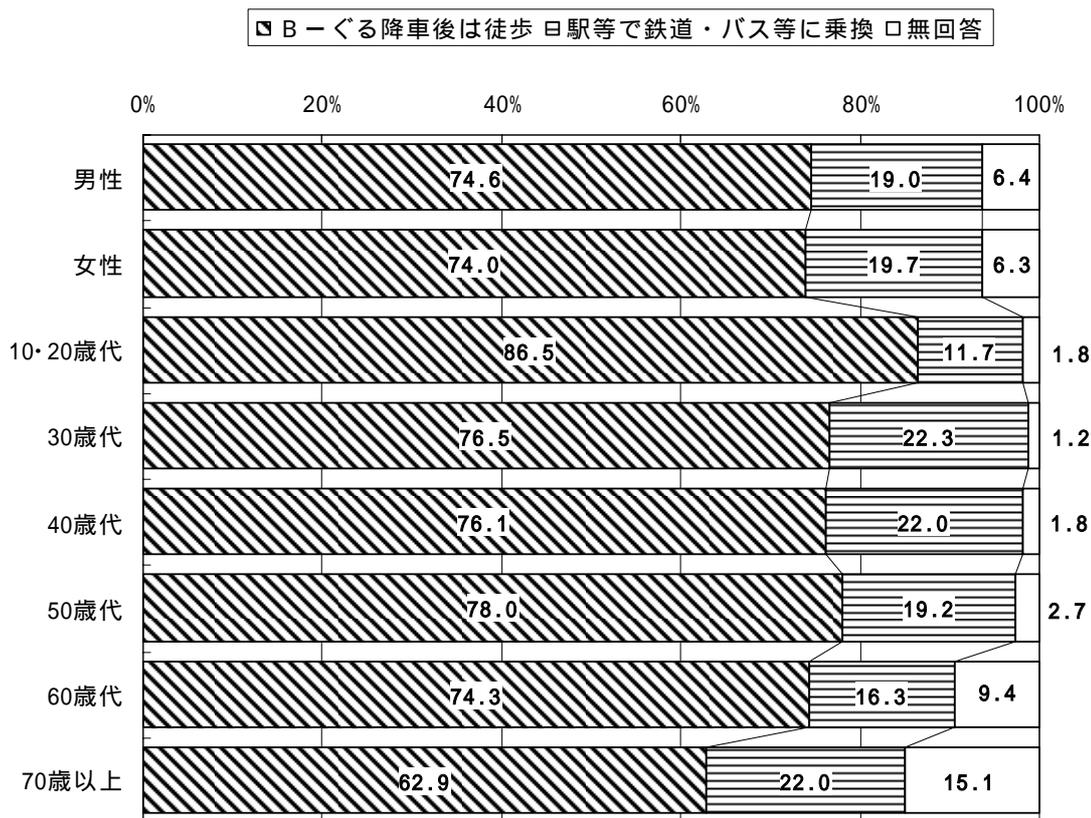
これを性別にみると、両路線ともに大きな差異はみられない。

年代別には、千駄木・駒込ルートでは10・20歳代で「B-ぐる降車後は徒歩」の割合が最も高いが、それ以降の年代に目立った違いはない。

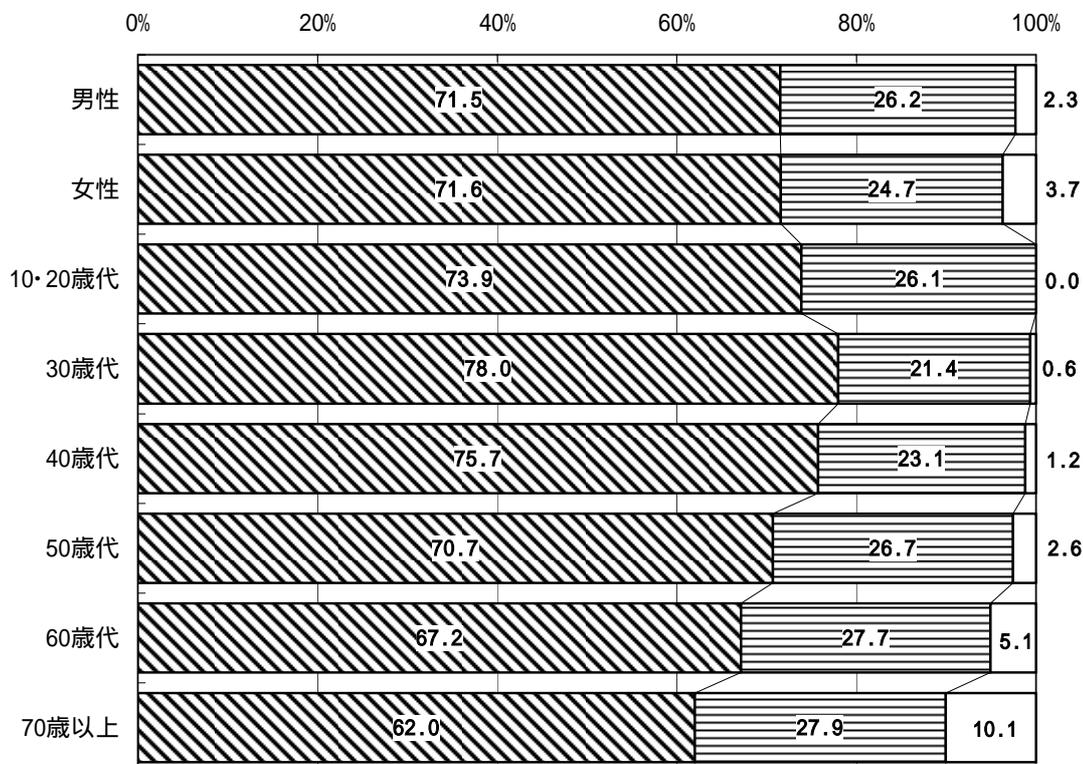
目白台・小日向ルートでは、「B-ぐる降車後は徒歩」の割合は30歳代で最も高く、以降年代が上がるとともに低くなっている。

「駅等で鉄道・バス等に乗り換え」の割合は、千駄木・駒込ルートの10・20歳代を除き、どの年代でもほぼ一定である(図2-8)。

<千駄木・駒込ルート>



<目白台・小日向ルート>



小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100にならない場合がある。

図 2-8 今回乗車のB-ぐる降車後の移動手段(性別・年代別)

(5) Bーぐる運行開始前のこの区間の移動(目白台・小日向ルートのみ調査)

利用していた交通手段

目白台・小日向ルートにおいてBーぐる運行開始前の移動手段について聞いたところ、「徒歩のみ」が53.0%で最も高く、「都バス」と「地下鉄」が30%台でこれに続き、次いで「タクシー」、「自転車」の順となっている(図2-9)。

男女別に差異が見られる箇所は、「徒歩のみ」、「地下鉄」からの転換は男性で多く、「タクシー」や「自転車」からの転換は女性で多い。

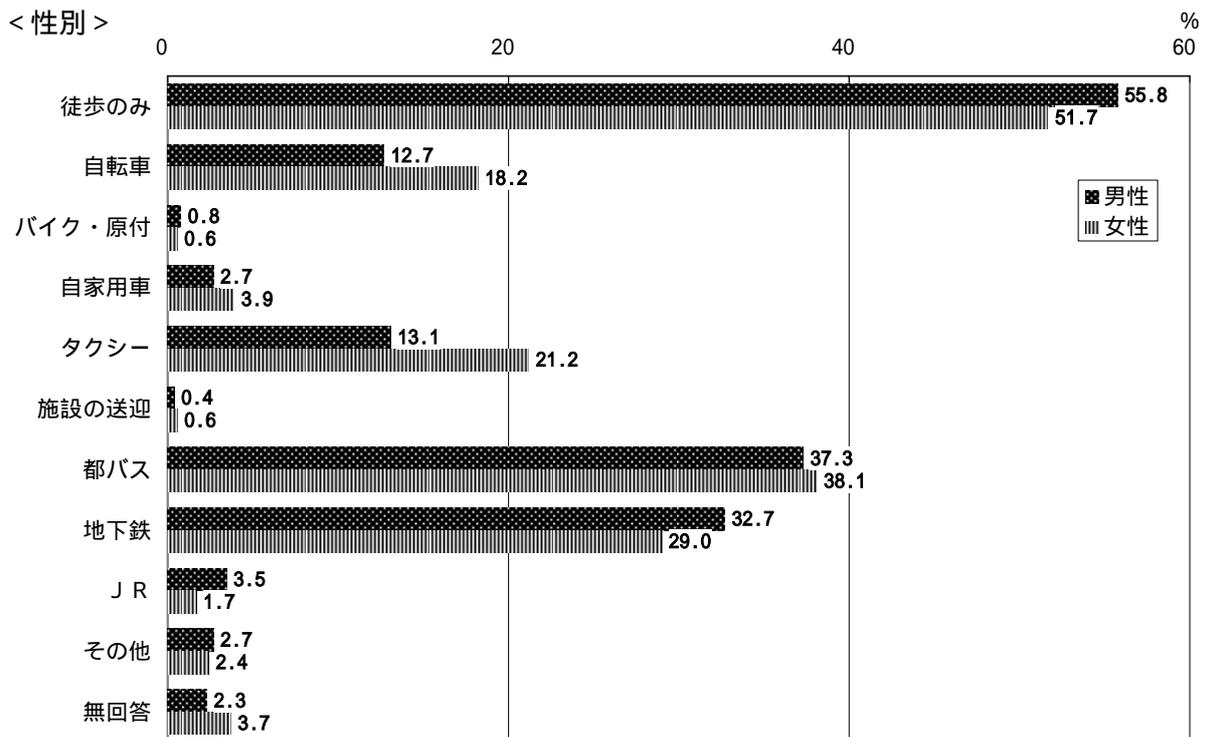
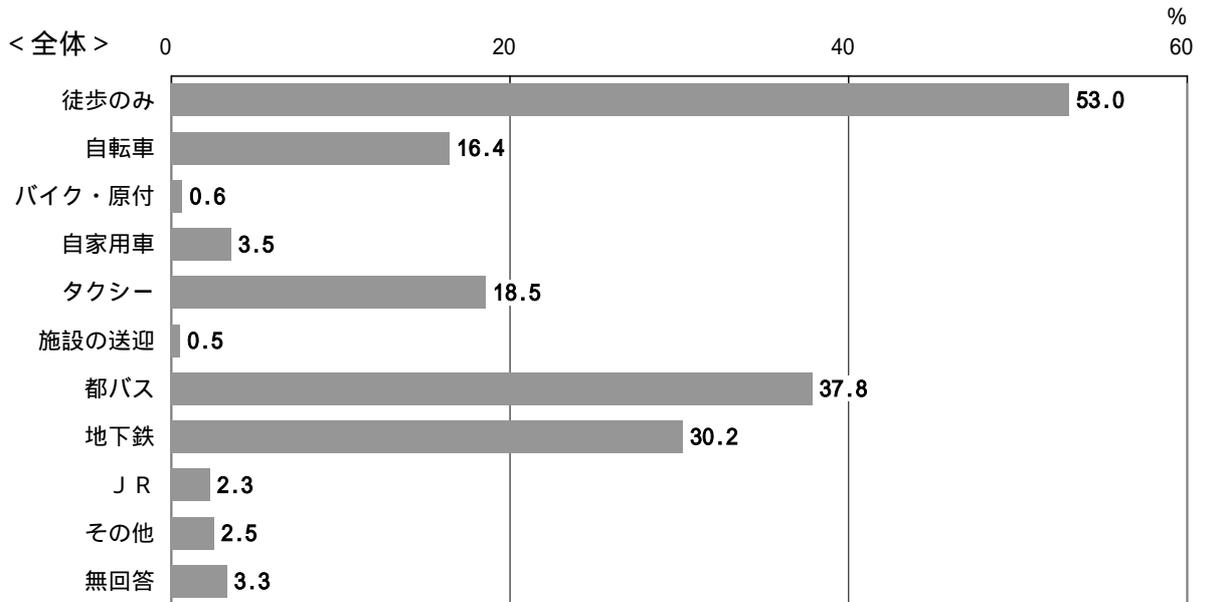


図2-9 Bーぐる運行開始前に利用していた交通機関(複数回答)

年代別では、すべての年代で「徒歩のみ」が最も高いことは共通であるが、40歳代までは他の交通機関との差が大きいのに対して、60歳代や70歳以上では「都バス」が「徒歩のみ」とほぼ匹敵する。「タクシー」や「自家用車」は60歳代以上で高くなっている（図2-10）。

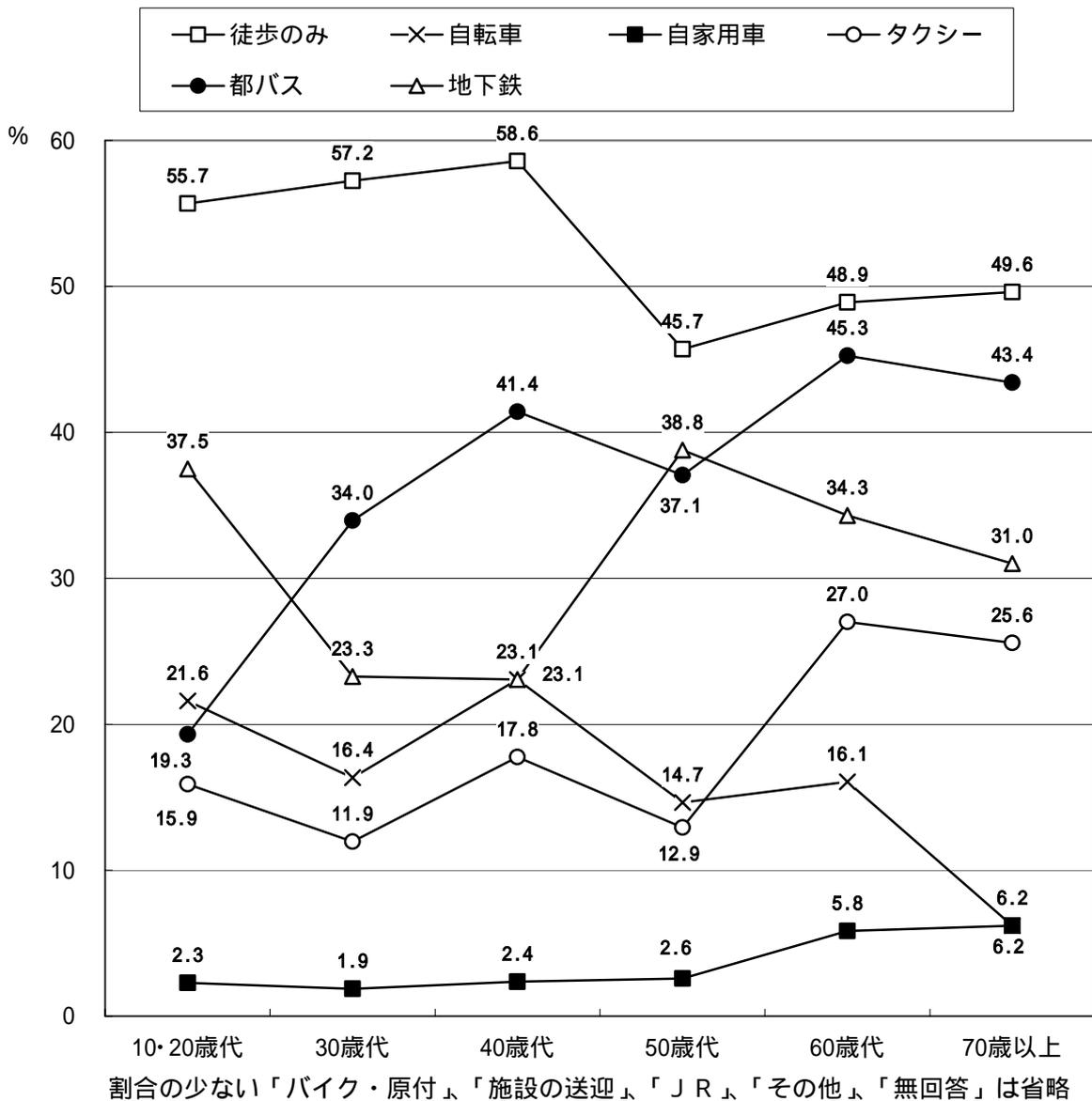
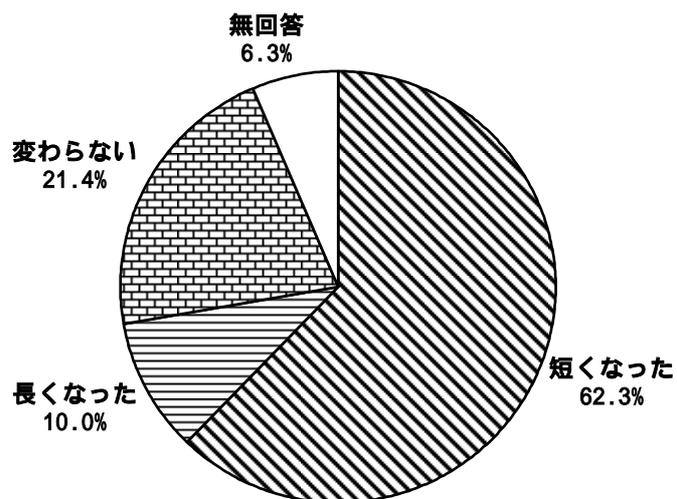


図2-10 Bーぐる運行開始前に利用していた交通機関（複数回答）年代別

所要時間の変化

目白台・小日向ルートが出来たことによって目的地までの所要時間がどのように変化したかをきいたところ、「短くなった」の割合が62.3%で、「変わらない」の21.4%や「長くなった」の10.0%を大きく上回った。

実際にどのくらい所要時間が変化したかをみると、短縮した人の平均は10.5分、増加した人の平均は12.9分であった。これに短縮した人、増加した人の割合（構成比）を反映させた結果（加重平均）、利用者全体では5.6分の短縮であった（図2-11）。



	変化(分)	構成比
短縮	- 10.5	62.3%
増加	+ 12.9	10.0%
変化なし	± 0.0	21.4%
無回答	-	6.3%
全体	- 5.6	100.0%

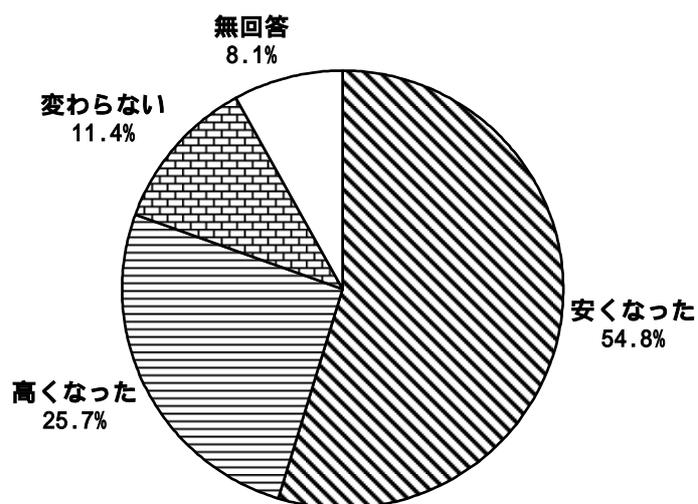
小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100にならない場合がある。

図 2-11 B-ぐる運行開始後の所要時間の変化

運賃の変化

同様に運賃の変化をみると、「安くなった」が54.8%で「高くなった」の25.7%の2倍以上であった。B-ぐるの運賃は100円で、タクシー、都バス、地下鉄等、他の公共交通機関と比較しても運賃が安い。高くなった要因としては「徒歩のみ」の人がB-ぐるを利用するようになったことと、シルバーパス利用者がB-ぐるを利用する場合が考えられる。

運賃の変化をみると、運賃が減少した人の平均は167円、増加した人の平均は108円であったことから、これに減少した人、増加した人の割合(構成比)を反映させた結果(加重平均)、利用者全体では69円の減少であった(図 2-12)。

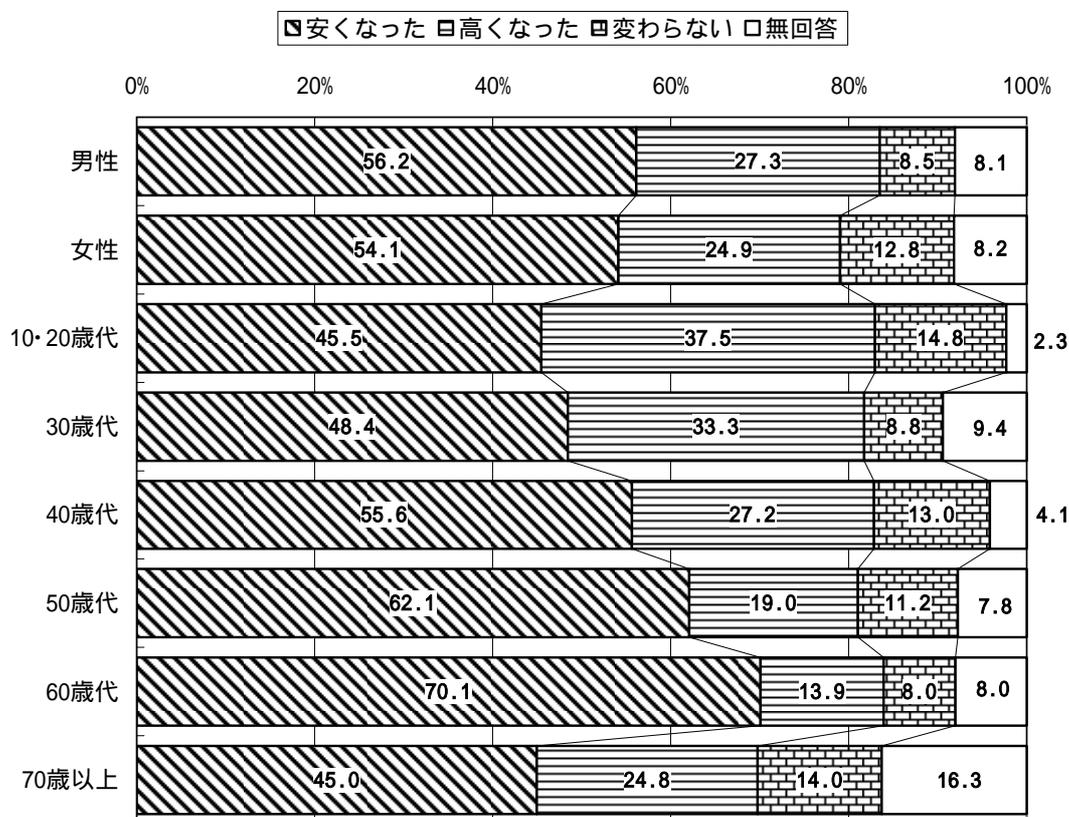


	変化(円)	構成比
減少	- 167	54.8%
増加	+ 108	25.7%
変化なし	± 0	11.4%
無回答	-	8.1%
全体	- 69	100.0%

小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100にならない場合がある。

図 2-12 B-ぐる運行開始後の運賃の変化

性別には大きな差異はみられないが、年代別では「安くなった」の回答が年代の上昇とともに増加し、60歳代では70.1%に達する。70歳以上で大きく減少（45.0%）しているのは、シルバーパスと比較しての回答が多く含まれているものと思われる（図 2-13）。



小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100にならない場合がある。

図 2-13 B-ぐる運行開始後の運賃の変化（性別・年代別）

（6）B-ぐるの運行やサービス水準の評価

B-ぐるの運行やサービス水準の評価については、利用者評価を割合で表したもの（図 2-14）と5段階評価で表したもの（表 2-1）で結果を示した。

B-ぐるの総合評価を図 2-14 でみると、「総合的にみて」の項目では「満足」と「やや満足」を足した値が、千駄木・駒込ルートは63.0%、目白台・小日向ルートが73.8%となっており、「概ね満足」と言ってよい結果となっている。

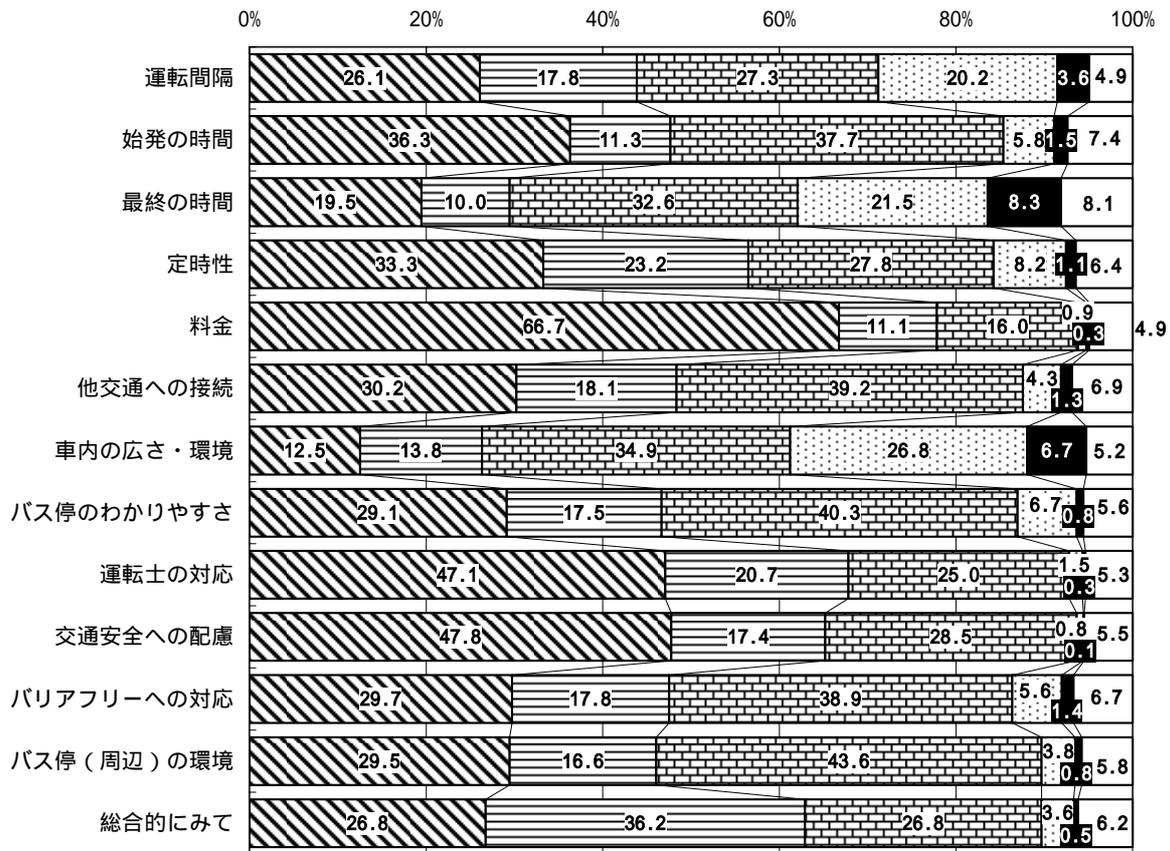
これ以降、5段階評価で表したもの（表 2-1）で両路線を比べると、「始発の時間」を除く全ての項目で、目白台・小日向ルートが同点若しくは高い点を取っている。特に「車内の広さ・環境」では、0.7点の差があり、使用する車両の違いが明確に表れた結果となった。

また全体では、両路線ともに4点台であるのは、「料金」、「運転士の対応」、「交通安全への配慮」の3項目である。これに加えて目白台・小日向ルートは「定時性」、「バリアフリ

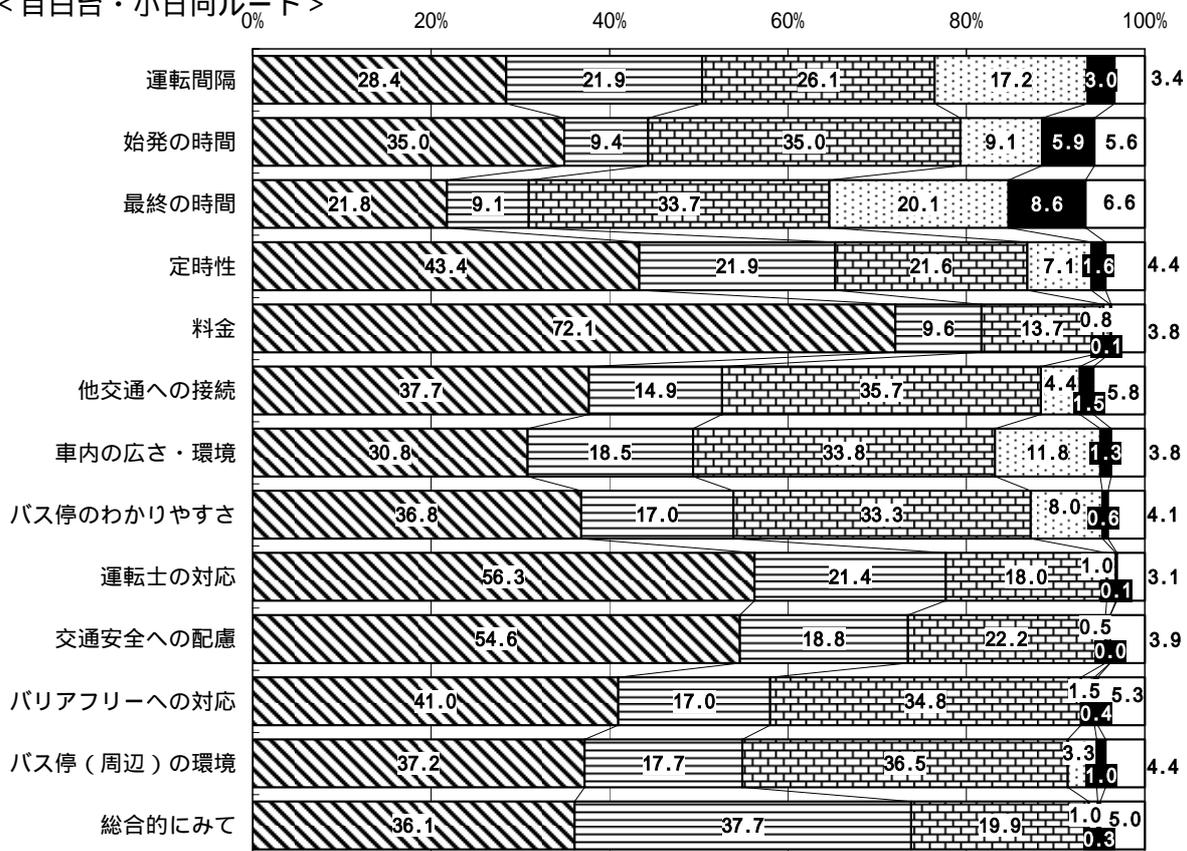
5段階評価の得点は、5点(満足)、4点(やや満足)、3点(普通)、2点(やや不満)、1点(不満)として、割合に応じて按分して算出。

<千駄木・駒込ルート>

■満足 □やや満足 □普通 □やや不満 ■不満 □無回答



<目白台・小日向ルート>



小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100にならない場合がある。

図 2-14 B-ぐる運行やサービス水準についての評価(全体)

への対応」も4点台の評価を得ている。結果として千駄木・駒込ルート「車内の広さ・環境」を除く全てが3点以上の点数であることから、Bーぐるの運行やサービスについては一定の評価を得ていることがわかる。

なお、参考として千駄木・駒込ルートの結果を平成19年度の調査と比較すると「運転間隔」「始発の時間」「最終の時間」「定時性」を除く7項目で評価の下がっており、特に「他交通への接続」と「車内の広さ・環境」の低下は顕著である。

表 2-1 Bーぐるの運行やサービス水準の評価（全体）

	千駄木・駒込 ルート	目白台・小日向 ルート	19年度調査 千駄木・駒込 ルート
運転間隔	3.4	3.6	3.4
始発の時間	3.8	3.6	3.7
最終の時間	3.1	3.2	3.1
定時性（時間どおり）	3.8	4.0	3.6
料金	4.5	4.6	4.6
他交通への接続	3.8	3.8	4.3
車内の広さ・環境	2.9	3.6	3.7
バス停のわかりやすさ	3.7	3.7	4.0
運転士の対応	4.1	4.3	4.3
交通安全への配慮	4.1	4.2	4.3
バリアフリーへの対応	3.7	4.0	4.1
バス停(周辺)の環境	3.7	3.9	-
総合的にみて	3.9	4.1	-

（注）枠囲い4点台、網掛け2点台、無印3点台

さらにこれをもう少し細かく性別、年代別にみていく。表 2-2 は男女別の得点をみたものであるが、両路線とも大きな差異は認められない。ほとんどの項目で同じもしくは男性よりも女性の方が得点が高い傾向が読み取れる。

表 2-2 B-ぐるの運行やサービス水準の評価（性別）

	千駄木・駒込ルート		目白台・小日向ルート	
	男性	女性	男性	女性
運転間隔	3.5	3.4	3.5	3.6
始発の時間	3.8	3.8	3.5	3.7
最終の時間	3.1	3.1	3.1	3.2
定時性（時間どおり）	3.9	3.8	4.0	4.0
料金	4.5	4.5	4.6	4.6
他交通への接続	3.8	3.8	3.8	3.9
車内の広さ・環境	2.9	3.0	3.6	3.7
バス停のわかりやすさ	3.7	3.7	3.7	3.9
運転士の対応	4.1	4.2	4.3	4.4
交通安全への配慮	4.1	4.2	4.2	4.4
バリアフリーへの対応	3.7	3.8	4.0	4.0
バス停(周辺)の環境	3.7	3.8	3.9	3.9
総合的にみて	3.9	3.9	4.1	4.2

（注）4.0 4点台、2.9 網掛け 2点台、無印 3点台

さらにこれを年代別にみると、千駄木・駒込ルートの総合評価では、40歳代までは3.8点であるが年代が上昇するにつれて得点が上がリ70歳以上では4.1点となり、得点差は0.3点である。

「料金」等、ほとんどの項目で年代間の得点差は0.3点以内に収まっている中で、「最終の時間」(0.6点差)、「定時性(時間どおり)」(0.4点差)、「運転間隔」(0.5点差)、「車内の広さ・環境」(0.4点差)等は、年代間の得点差が大きい。これは「最終の時間」が40歳代から50歳代の通勤利用が多い世代、「運転間隔」は30歳代と40歳代、「定時性(時間どおり)」は10・20歳代、「車内の広さ・環境」では10・20歳代から40歳代の子育て世代の得点が低くなっているためである。

目白台・小日向ルートでは70歳以上の得点が4.4点で最も高く千駄木・駒込ルートと共通しているが、最も低い世代は40歳代であり(4.0点) 得点差は0.4点であった。

得点差の大きな項目として「最終の時間」(0.8点差)、「始発の時間」(0.6点差)、「運転間隔」(0.5点差)が挙げられ、「最終の時間」は50歳代、「始発の時間」は10・20歳代、「運転間隔」は40歳代までの得点が低い。

表 2-3 B-ぐるの運行やサービス水準の評価（年代別）

< 千駄木・駒込ルート >

	10・20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
運転間隔	3.5	3.2	3.2	3.4	3.7	3.7
始発の時間	3.8	3.9	3.7	3.6	3.9	3.9
最終の時間	3.2	3.1	2.9	2.9	3.2	3.5
定時性（時間どおり）	3.6	3.8	3.8	3.8	3.9	4.0
料金	4.6	4.6	4.6	4.5	4.5	4.5
他交通への接続	3.8	3.8	3.7	3.8	3.8	3.8
車内の広さ・環境	2.8	2.8	2.8	3.1	3.1	3.2
バス停のわかりやすさ	3.6	3.6	3.6	3.8	3.8	3.8
運転士の対応	4.1	4.1	4.2	4.3	4.3	4.3
交通安全への配慮	4.1	4.1	4.2	4.3	4.3	4.3
バリアフリーへの対応	3.6	3.6	3.8	3.9	3.9	3.8
バス停(周辺)の環境	3.7	3.7	3.7	3.8	3.8	3.8
総合的にみて	3.8	3.8	3.8	4.0	4.0	4.1

< 目白台・小日向ルート >

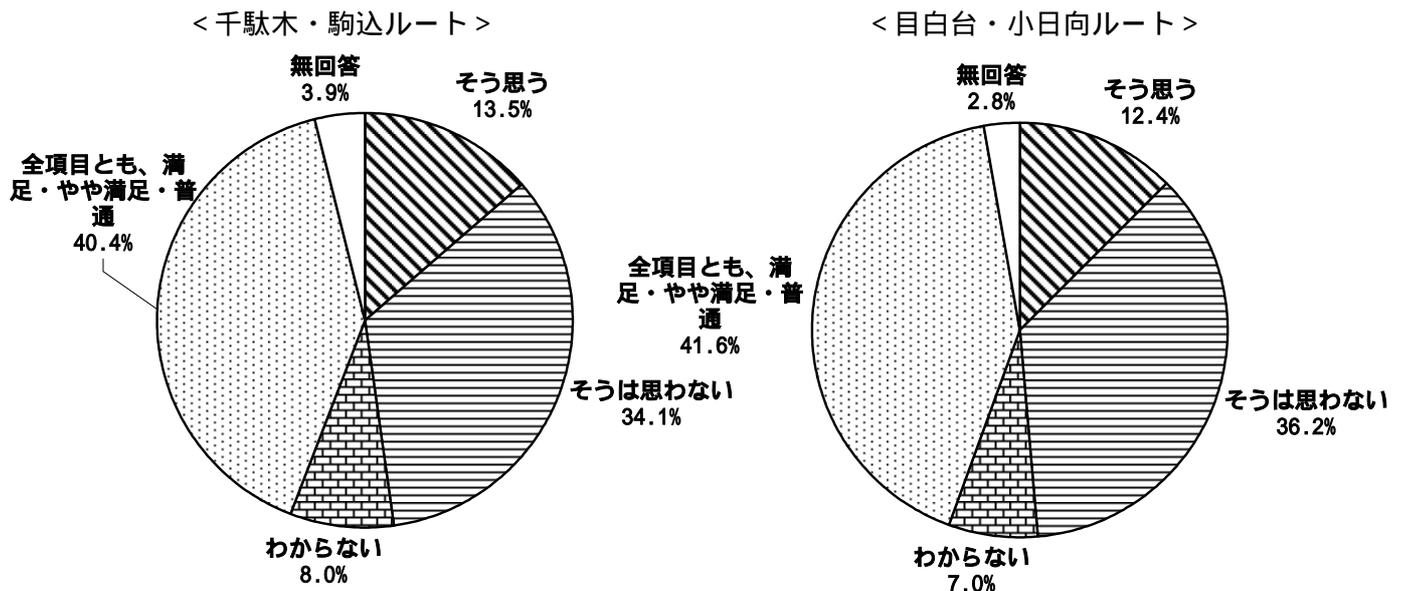
	10・20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
運転間隔	3.4	3.4	3.4	3.7	3.7	3.9
始発の時間	3.3	3.6	3.6	3.5	3.7	3.9
最終の時間	3.0	3.1	3.1	2.9	3.3	3.7
定時性（時間どおり）	3.9	3.9	3.9	4.1	4.2	4.1
料金	4.5	4.5	4.5	4.7	4.7	4.6
他交通への接続	3.9	3.9	3.8	3.8	3.8	3.9
車内の広さ・環境	3.6	3.6	3.6	3.7	3.7	3.8
バス停のわかりやすさ	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	4.1
運転士の対応	4.2	4.2	4.3	4.5	4.5	4.5
交通安全への配慮	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4
バリアフリーへの対応	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.0
バス停(周辺)の環境	3.9	3.9	3.8	4.0	4.0	4.0
総合的にみて	4.1	4.1	4.0	4.3	4.3	4.4

（注）枠囲い 4 点台、網掛け 2 点台、無印 3 点台

(7) 問題解決のために利用者負担増の賛否

前問 13 項目のうち、いずれかの一つでも「やや不満」または「不満」があるとした人は千駄木・駒込ルートが 55.6% (658 人)、目白台・小日向ルートが 55.6% (444 人) で両路線とも過半数に達している。

ただし、その人たちも利用者負担が増えたとしてもその問題を解決した方がよいかについては、両路線ともに「そう思う」と回答した人の割合は「そうは思わない」の 1/3 程度にとどまっている。これは回答者全体では 12~13% に相当する (図 2-15)。



「そう思う」、「そうは思わない」、「わからない」の合計
 小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が 100 にならない場合がある。

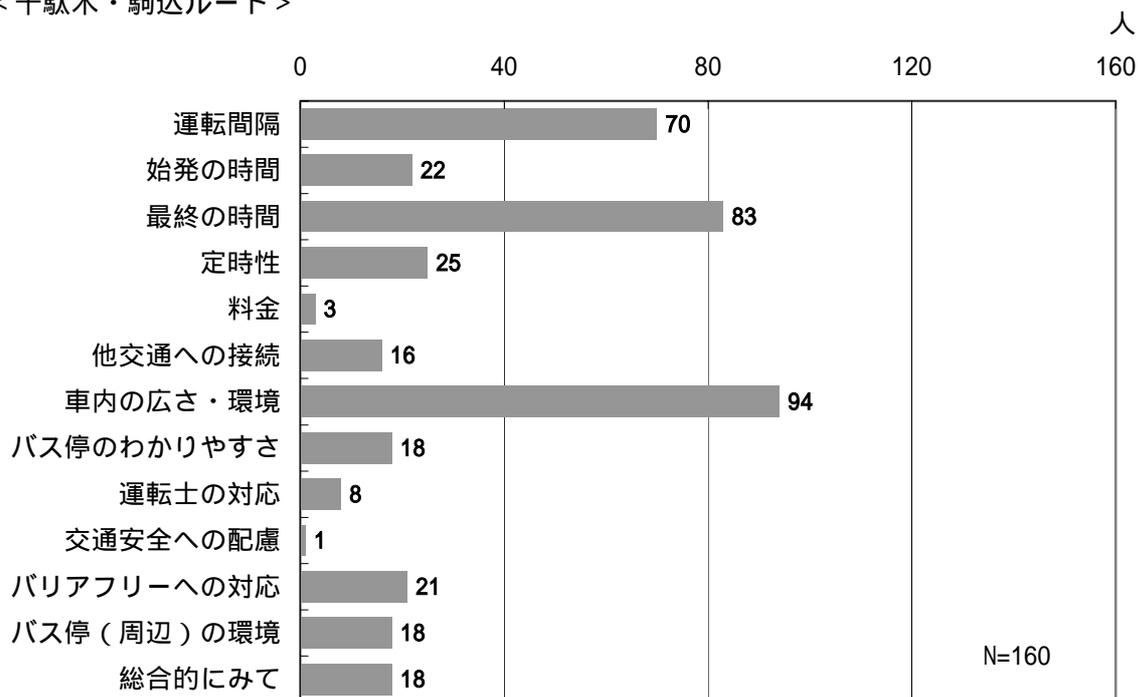
図 2-15 利用者の負担が増えても問題を解決した方がよいか (全体)

このように利用者負担を増やしても改善した方がよいとした人の割合は高くはないが、どの項目が不満の主な要因になっているかをみるため、前問で「そう思う」とした人の回答のみを再集計した。

その結果、千駄木・駒込ルートでは「車内の広さ・環境」(160 人中 94 人)と「最終の時間」(同 83 人)が過半数に達しており、不満の主な要因になっていると考えられる。

一方目白台・小日向ルートでは、「最終の時間」(99 人中 51 人)と「運転間隔」(同 46 人)が半数前後で二大要因となっている。(図 2-16)。

<千駄木・駒込ルート>



<目白台・小日向ルート>

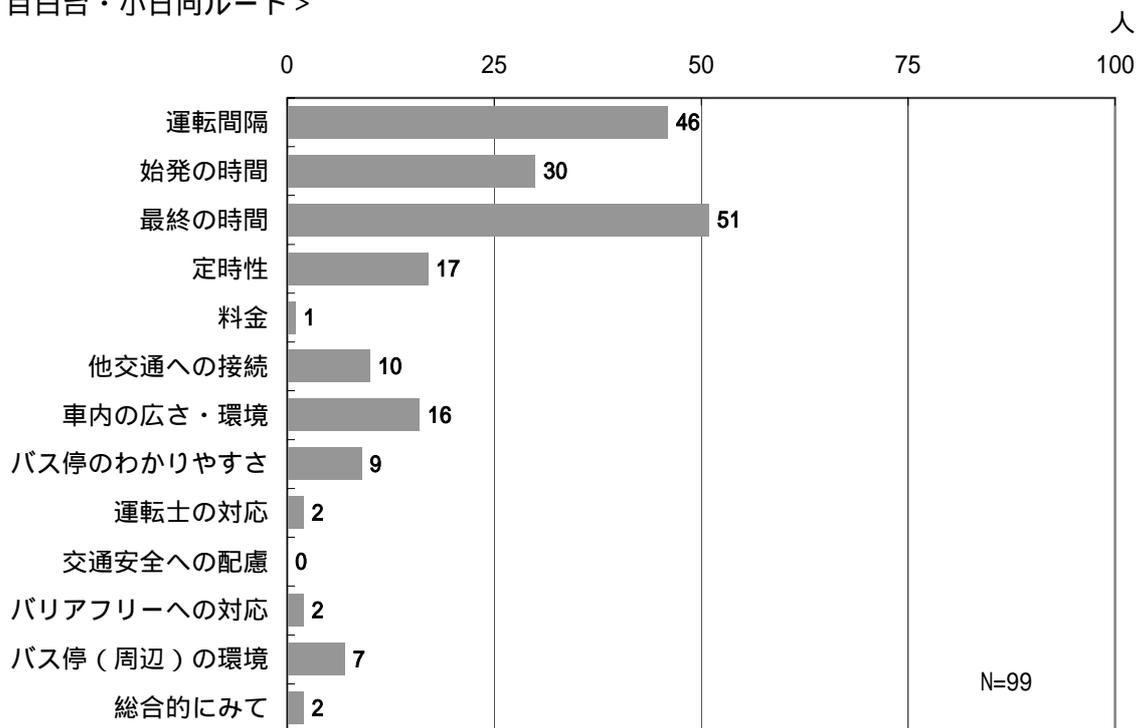


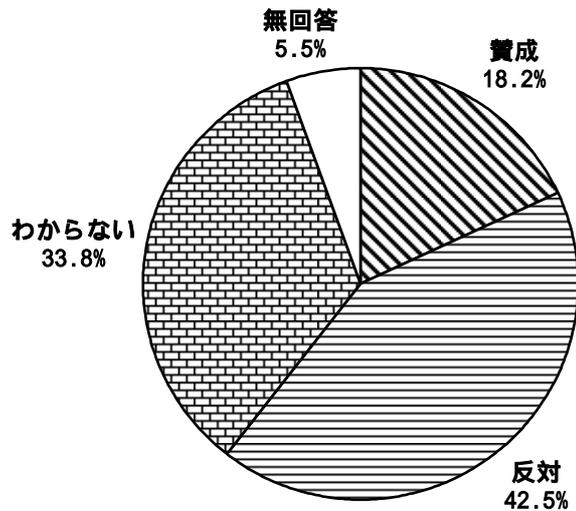
図 2-16 利用者負担を増やしても改善した方がよいと思うサービス

(8) 始発と最終バスを一本早めるダイヤの導入 (目白台・小日向ルートのみ調査)

これに関連して目白台・小日向ルートでは、現在の便数を変更せずに始発・最終バスを一本前倒しするダイヤの導入に関する賛否を聞いている。

結果は、「反対」が 42.5% で「賛成」の 18.2% を大きく上回っている (図 2-17)。

もっとも、本調査が既に B ーぐるを利用している人を対象としており、仮に一本早い便があれば利用できていたかもしれない人の意見が反映されていないこと、また、「わからない」や「無回答」をあわせると 4 割近くあることにも留意する必要がある。



小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が 100 にならない場合がある。

図 2-17 始発と最終バスを一本早めるダイヤの導入 目白台・小日向ルート

(9) B ーぐるの運行やサービス水準に関する自由意見、その他の要望

前記 ~ の項目に関する自由意見、アンケート最後の自由記入欄に記載のあった関連意見の中から代表的なものを抜粋して整理した。

運転間隔

現在 B ーぐるは両路線とも 1 時間 3 本のパターンダイヤで運転されているが、増便をして運転間隔を 15 分、10 分程度に短くしてという意見が多い。その理由としては、「かなり混み合う時間帯がある」、「20 分間隔では乗り遅れた時に待つ時間が長い」、「通勤にも利用でき、利用客が増える」等の意見が寄せられている。

< 千駄木・駒込ルート の意見 >

運転間隔が 10 ~ 15 分間隔になったらうれしい。	30 歳代女性
毎日の通勤に利用し、大変助かっています。さらに他の人にもお勧めしています。本数が増えることを要望します。せめて 15 分に 1 本。よろしくお願いします。	30 歳代女性
1 時間に 4 本ぐらいだと良いのになあと、乗りそびれた時に思います。	30 歳代女性
1 時間に 4 本になれば便利さ気分は最高になるでしょう。通勤の人もどっと増えてしまうでしょうが、車内の広さが問題になるかも。	60 歳代男性
時間が 20 分おき、1 時間 3 本を 4 本にしてほしい。	70 歳以上男性
運転間隔を現行の 20 分を 15 分か 10 分間隔に縮めてもらいたい。始発、終点地は以前のようにシビックセンターに戻して欲しい。	70 歳以上男性
1 本乗り遅れると待つ時間が長くタクシーで動くようになり大変困っています。両方の B ーぐるでも通らないところは不自由です。	70 歳以上男性

<目白台・小日向ルートの見解>

運行本数が現状の3本/時間→4本/時間になると実に使いやすくなると思います。	40歳代男性
20分に1本ですので、Bーぐるにあわせての通勤に変えたので徒歩の時より自宅を早めに出ています。15分に1本だと尚嬉しい。	40歳代女性
1時間に3本しか出てないので、徒歩か都営バスに乗ってしまいます。あまりにも時間がかかるので他の所へ行ってしまいます。もっと本数を増やして欲しい。	40歳代女性
台東区のコミュニティバスは15分間隔なので文京区もそうしてほしい。20分だと待ち時間が長い。利用平均15分以上待つ。	50歳代男性
コストがかかるとは思いますが、なんとか10分おきくらいにして頂くと利用者が増えるのでは。	70歳以上男性
せめて1時間に4本位便数があればと思います。	70歳以上女性

始発時間

主に通勤に利用する人や通学・通園の送迎をする親などから「始発時間を早くしてほしい」という意見が出ている。現状の始発便が一周（千駄木・駒込ルートは半周）して「1文京シビックセンター(春日駅前)」に到着するのが千駄木・駒込ルートが7時49分、目白台・小日向ルートが8時14分となるため、通勤や通学に利用したくても間に合わない人もいるようである。

<千駄木・駒込ルートの見解>

運転間隔は仕方ないかも知れないが、始発の時間が1時間早く、また終発の時間が2時間遅ければさらに良い。	40歳代男性
始発はもう少しは早く、最終の時間もう少し遅くまで走っていただけたら有難い。利用する回数も多くなると思います。	40歳代女性
朝の時間帯の白山より春日方面への始発バスが遅い。せめて午前7時位にできたらよいのでは……。	60歳代男性
始発前後、1時間長くしていただくと便利(主人は通勤に利用、帰りのみ)。	70歳以上女性

<目白台・小日向ルートの見解>

区内中学への通学に使っていますが、始発が最寄りのバス停だと間に合わないため15分ほど歩いて間に合うバス停に乗っています。始発を早めることに賛成です。小日向区間がだいぶ時間ロスになります。	10歳代男性
部活の朝練に遅れるのもう1,2本早い便がほしい。	10歳代男性
始発の時間が今より1時間早いと朝の通学にも使えるので、帰りの利用分と併せて通学用に定期券を購入することができるし便利になる。今は朝は都バスを利用しているが、Bーぐるの方が便利。終わりの時間もあと1時間遅くまで運行してくれると高学年になった時に塾の帰りにも乗れる。	10歳代男性
現在、通園のため21→24(登園)、18→21(降園)のルートを利用中だが、通学に利用するには始発バスが遅くて使えません。21服部坂下の7:38発があると本当に本当に助かります。今のままですと登校は徒歩になる予定です。ぜひぜひよろしくお願い致します。	30歳代女性
路線距離が長いのでシビックセンターの始発が7時台でも小日向～茗荷谷は8時台までバスがないので利用できる時間帯が短い。通勤時間帯から外れている。	40歳代男性
通学に使いたい人もたくさんいると思うので、もう少し始発が早いと嬉しいと思います。	40歳代女性

最終時間

始発時間と同様に通勤で利用する人のほか、通塾児童、文京シビックセンターでの催事の帰りの利用者などから「終発バスを遅くして欲しい」という希望がみられる。具体的には、「あと1時間遅く」、「夜9時までであれば便利」といったものである。

< 千駄木・駒込ルートの意見 >

みんなで帰るときに1人が降りるとき混雑になる。塾が終わって帰るときにバスの最終の時間に間に合わない。	10 歳代男性
夜 8 時最終じゃなくて 9 時運行して欲しい。	20 歳代女性
気軽に乗れる料金で便利に利用させて頂いています。もう1時間ほどでも終車が遅ければ…。できれば反対周りもしてくれれば…。もっともっと助かるのですが！	30 歳代女性
最終時間をもう少し遅くして欲しい。22:00 くらいが希望だがせめてラクーア発を 21:00 くらいにして下さい。	40 歳代女性
シビックセンターで定期的な催し(アカデミア)の終了時間には最終バスが出てしまっている。せめて区主催・主導の講座では利用できるようにしてほしい。	50 歳代女性

< 目白台・小日向ルートの意見 >

終バスの時間をのばして欲しい。20 時以降は 1 時間に 1~2 台でよいので 22 時位まであるとサラリーマンの利用が増えるのでは。	30 歳代女性
終バスの時間をあと 1 時間くらい遅くしてもらえると助かる。1 時間の本数は減っても良いので。	40 歳代女性
もう少し夜遅くまで運行して欲しい。	40 歳代女性
最終の時間を遅らせていただくと大変助かります。	50 歳代女性
終バスの延長と 1 時間に 4 本程度の運行が希望	50 歳代女性

定時性(時間どおり)

定時性に関しては「時間どおり来るので助かる」という意見と「いつも遅れて困る」という両方の意見がみられた。ほぼ時間どおりに運行されているものの、特定の曜日・時間帯で遅れが発生していることが考えられる。

逆に「予定時刻より前にバスが行ってしまい、乗れなかった」という意見も数件あった。

< 千駄木・駒込ルートの意見 >

文京区役所で都バスに乗り換えているが、バスが定時に来ないのでのんびり出来ないことがある。毎朝利用しているが、8:39 が 8:42 ~ 45 位になっている。	30 歳代男性
ベビーカーをたたまずに乗せる人がいると通れなくて困ります。最大 15 分遅れて着いたことがあるので、日によって正確さが信用できないのが残念です。	30 歳代女性
特定の曜日・時間帯での遅れが目立つ。ベビーカーのそのままの持ち込みやマナーの悪い子供が多くて狭い車内で非常に迷惑に思うこと多々あり。	30 歳代女性
道路事情などいろいろあるとは思いますが、20 分間隔なのに 15 分遅れというときが時々あります。仕方がないのかとは思いますが…。	40 歳代女性
最終バスの時間は各バス停毎早くできるの無いようにして欲しい。遅い分はいいが、バスが終わったのかどうか分からない。	50 歳代女性
停留所の時間前に発車していることがある。ぎりぎり時間までに行くとその前に発車した後だった。	70 歳以上男性
だいたい時間通りに来てくれるので大変重宝しています。都バスよりも親切で有り難い。もう少し車内が広いと良いと思います。土日曜日は子ども連れで混むので、なるべく普段の日にご利用しています。時間がかかっても我が家の近くまで運行しているので、シビックセンターから帰宅の時は本当に助かります。途中の買い物も出来、また下車して乗ります。	70 歳以上女性

< 目白台・小日向ルートの意見 >

家の前にバス停があるのだが、朝時間通りに来ないことが多くシビックセンター前で乗り継ぎできないことがある。なのでせっかくバス停が近くにあるのの後楽園まで歩かなければなりません。(朝 8 時 16 分)	20 歳代女性
平日毎日(5 日間)16 時台の B-ぐるを利用しています。共同印刷前は以前はバス時刻は 16:52 発だったのが、16:49 発になりましたが、ほぼ 52 分頃に来ます。交通状況等で仕方ないのかもしれませんが、だったら前の時刻表に戻してほしい。	20 歳代女性

時刻(ダイヤ)の変更をあまり行わないで下さい。(31 こんにゃくえんま増設時のダイヤ改正で通勤時に大きく影響)	30 歳代男性
バス停を時間より早く出発したことがあって乗り遅れるので辛いと思った。	30 歳代女性
共同印刷前バス停への到着は 9 割方遅れるので実現可能な時刻表に見直して欲しい(たまに正確にくるので待たざるを得ない)。以前の 12、32、52 分は問題なかった。	40 歳代男性
始発から発車時間が遅れている。始発は長めに停車していて欲しい。	40 歳代女性
時刻表通り(時間が正確)なのが一番利点です。	60 歳代女性
運行時間が正確なのは立派だと思う。目白台・小日向ルートを利用しているが、反対方向の運行がないのが少し不便だ。	70 歳以上男性
時間もだいたい正確ですし、運転手さんも優しいので満足しています。	70 歳以上女性

料金

Bーぐるの運賃は 100 円(大人・子ども共通)で、地下鉄や都バスと比較しても安く設定されているため、不満意見はほとんど出ていない。ただし割引を求める意見として、子ども料金の設定、シルバーパスの利用、障害者割引、往復割引等があった。平日のみ有効な通勤通学定期、学割といった案もみられる。

< 千駄木・駒込ルートの意見 >

値段が安いので大変助かります。	30 歳代女性
往復割引をしてほしい。	30 歳代女性
子どもは半額にして欲しい。	40 歳代女性
障害者割引の実施をお願いします。	50 歳代男性
シルバーパスと比較した場合、料金がもう少し安くないかと思います。よろしくご検討の程お願い致します。	70 歳以上男性

< 目白台・小日向ルートの意見 >

通学通勤定期(平日のみ)を作る。またそれに学割(1-2%)でも良いので適用して欲しい。	10 歳代男性
小学生の子供がおけいに事の行き帰りに使えるよう子供料金(半額等)があるとよい。一方通行の為片道のみ利用ですが助かってます。帰りも道を多少ずらしても路線があると便利ですが。	30 歳代女性
回数券を 2000 円で 2 枚プラス、3000 円で 3 枚プラスとかは？	60 歳代男性

他交通との接続

Bーぐるのバス停と JR 駅との接続に関する意見が大半を占めている。千駄木・駒込ルートでは水道橋駅、駒込駅、巣鴨駅との接続、目白台・小日向ルートでは、大塚駅、目白駅、池袋駅との接続について考慮してほしいという意見や「路線上の鉄道駅とダイレクトに結んでほしい」等の意見がみられる。これに関連して、これら JR 駅はいずれも文京区外であることから、「利用者の利便性を考えて隣接区と話し合いを進めてほしい」等の意見もみられた。

目白台・小日向ルートでは、「都バス(上 60)と連携したダイヤを組んで運転間隔を調整すれば使いやすい」という意見や「Bーぐるのバス停と都バスのバス停と近くにしてほしい」という意見があった。

< 千駄木・駒込ルートの意見 >

とにかくJRの駅から近くわかりやすいところにバス停を設けていただきたい。バス停のわかりにくさが乗りにくさにつながっている。起点はやはりJR 駅近く、例えば水道橋駅で(もっと駅の近くにしてほしい)または駒込駅(もっと駅の近くにしてほしい)でお願いしたいです。でないと、他区の人には非常に乗りにくいです。	40 歳代女性
駒込駅のバス停が不便。信号の前(本郷通り)にあると便利。信号が赤になると長く待つことがある。六義園側の道は細いので交通の妨げになっている。片道なので逆方向もあると便利で利用できる。	50 歳代女性
バス停に雨よけの屋根があったら助かります。巣鴨駅にももう少し近いバス停があれば、近隣の区と連携して水道橋駅、巣鴨駅の利用しやすいバス路線が出来たら嬉しい。	50 歳代女性
なるべく運行経路、近くの公共鉄道バスへの乗り継ぎが解るような広域地図を提示して欲しい。	50 歳代女性
根津駅、順天堂などあると便利。巣鴨駅からのバス停が遠い。隣区との話し合いでお互いに便利さが出来るととても交流ができるのではと思います。	60 歳代女性
路線が駒込駅、巣鴨駅の近くで止まるように出来たら、多くの老人が大変助かると思います。老人になってみないとわからないと思いますが、今の両駅がバス停から遠く歩くのが大変なのです。老人は足の悪い人が多いのです。	70 歳以上女性

< 目白台・小日向ルートの意見 >

「共同印刷」のバス停は都バスの「上-60 路線、白山 2 丁目」バス停とかなり近い距離にあり、目的地も春日駅方面とほぼだぶって運行しているエリアですが、2 つのバスの来る時間もほぼ重なっています。通勤時などだけでも都バスの時間とバランス良くダイヤを組んでいただけたら 1 時間に 4~5 本のバスを利用でき、便利になるかと思います。	30 歳代女性
区内の公共交通特に地下鉄はたいいてい、春日、後楽園から放射状に伸びている。護国寺~茗荷谷~白山を結ぶルートはできませんか? 区内を移動するにも、とにかくいったん春日に出て乗り換え、という状況をなんとかしてほしい。特に護国寺~茗荷谷には都バスもカバーしていない。ピンポイントで駅と駅をつないでほしい。	40 歳代女性
地下鉄など他の交通機関との乗換えが(もっと近いところに停車)便利になるとありがたい。	50 歳代女性
大きな商業都市(池袋)、JR のある(大塚・目白)所にも行ってけると助かります。	50 歳代女性
都バスのバス停とBーぐるのバス停かなり離れているところにあるので都バス(30 分に1本の割合)が行った後もBーぐるに行きたいのにバス停まで遠い。もっと都バスと同じか近くにバス停をおいて欲しい。都バスと朝同じ時刻にしないで都バスの来ない間の時間に設定してほしい。反対車線にもBーぐるが欲しい。	50 歳代女性
地下鉄との接続を良くしてほしい。	50 歳代女性

車内の広さ・車内環境

千駄木・駒込ルートを中心に、「車内が狭い」、「座席が少ない」、「満員で乗れなかった」等、車内の広さに関する意見が数多く寄せられている。特にベビーカーに関する意見は両路線で多くみられ、ベビーカーを使用する者とししない者の両者が互いにストレスを感じている様子がうかがえる。

このほか、高齢者からは「後部の階段状の座席が急である」、「座席の数が少なく高齢者が利用できない」という意見、反対にそれ以外の年代の人からは「高齢者に気兼ねして座れない」等、全ての年代で車両の大きさや座席数に起因する意見が目立つ。

また、車内環境の問題では空調や車内衛生上の問題を指摘する意見もあった。

< 千駄木・駒込ルートの意見 >

Bーぐるは、すごく便利でよく子供と利用しますが、車内が狭くてベビーカーが入らないので子供(乳児)と2人で利用すると1人なのでベビーカーたたんで、子供をだっこしてとなるとすごく大変です。もう少し車内に余裕があるといいなあと、いつも思っています。	20 歳代女性
車内後方にゴミブリがよくいるのもう少し清潔な空間にしてほしい。	20 歳代女性

大型のバスにしてもらえたら快適です。今はお年寄りの方が座ると一杯になってしまう印象で、自分たちはなかなか座れません。	30 歳代男性
バスの中が少し狭い、特に入口付近。ベビーカーを持参することが多いのでベビーカーでもすんなり入れたら・・・と。	30 歳代女性
ベビーカーをたたまずに利用できると助かる。	30 歳代女性
車内環境ですが、夏場に限らずゴキブリが多いです。	40 歳代男性
あまりに混みすぎてバス停で定時まで待っていたにもかかわらず乗れないことが何度もあった。これでは何の意味もない。	40 歳代女性
ベビーカーで乗ると申し訳ないと思うし、大きい荷物の時も考えてしまいます。	60 歳代女性
夏場の冷房が強すぎると思うので、26 以上にしてほしい。外気温との差が大きいと辛いです。	60 歳代女性

< 目白台・小日向ルート の意見 >

主に千駄木ルートを利用していますが、大学の位置がちょうど千駄木ルートと小日向ルートの間にあるため、よく小日向ルートも利用しています。小日向ルートで使われている車両の方が明るく開放的で出入口も広いので快適だと感じています。小日向のような車両を千駄木ルートにも導入して下さい。	20 歳代男性
シビックセンターから出発するバスは、ベビーカーを乗せたままが多く、かなり狭くなるのでもう少し広くなると嬉しい。	20 歳代女性
車内が狭くベビーカーを広げたままの乗車に気がひけるのでいつも子どもを抱っこし、ベビーカーをたたんで乗車しています。荷物が多いときはそれができないのでBーぐるに乗るのを諦めることもあります。	30 歳代女性
昼間はベビーカーと一緒に乗る方が多く、車内が狭くなったりバスが遅れたりということが多く。特に車内でつまづきそうになるのが怖いです。	40 歳代女性
ベビーカーが2台折りたたむことなく乗車すると夕方の帰宅時間に混雑しバスも大型ではないので考えて欲しい。	40 歳代女性
ベビーカーが2台乗っている時、立っていると足場が狭く、揺れた時にいつも危険を感じます。小さいバスなのでベビーカーを広げたまま乗るのは他の乗客の安全を考えると無理があると思います。	50 歳代女性

バス停のわかりやすさ

バス停の位置が駅から離れていたり、施設の敷地内であったりと、バス停の位置案内が不十分で「初めて利用する人にはわかりにくい」、「バス停自体が目立たない」、「植栽や立木の陰になりわかりづらい」という意見がみられた。

また、バス停の間隔については、「近すぎる」、「バス停の数を増やしてほしい」の両方の意見がみられた。

これらバス停のわかりやすさや位置に関する意見は、千駄木・駒込ルートよりも目白台・小日向ルートに多くみられた。

< 千駄木・駒込ルート の意見 >

ドームホテル、千駄木の郷はバス停が解らない(路上にないの?)	40 歳代男性
バス停がわかりにくい。例えば駅前といっても駅からかなり離れていたり、バスの路線図を把握していないと解らないのは初めて乗る人には不便かなと思います。	50 歳代女性
駅名表示が物足りない。	70 歳以上男性

< 目白台・小日向ルート の意見 >

停留所が多すぎる	30 歳代女性
目白台一丁目のバス停が椿山荘よりに変更になったのはどうしてでしょうか。不便になりましたし椿山荘との距離が近すぎると思います。	40 歳代女性

いつもありがとうございます。椿山荘に、土日司会で通勤するのに使用させていただいています。あの坂道を100円で歩かなくてよくなったこと大感謝です。20分に1本ですからBーぐるに合わせるといつもより早くに出ることになりました。江戸川橋のバス停がわかりづらいと司会者や介添人さん、業者の方々が出ている人が多く、みんな江戸川橋公園から乗車しています。	40歳代女性
11/7に江戸川橋駅から乗ったのですが、バス停がわかりにくく交番に聞いてもおよその辺としか教えられず、Bーぐるのルート地図の拡大図を見ても角に何の建物があるのかが書いていないため非常にわかりにくく、探すのに1時間かかりました。江戸川橋駅何番出口から歩いてすぐとか書いていただきたいです。私のように他区から散歩などに来るお客さんも多いと思うので、また千駄木駒込ルートでもそうですが、JRの駅からバス停までが遠すぎてわかりにくく、非常に乗りにくいです。	40歳代女性
共同印刷と小石川一丁目の間にもう一つバス停を作って下さい。	40歳代女性
駅間隔が短すぎる。椿山荘で降りるが中に入るため、大変嫌な思いをする。通りで良いのでは！	60歳代男性
坂道の多い区なので可能な限りバス停は、坂をのぼりきったところあるいはその中腹あたりに設置してほしい。幼児連れ、あるいは老人乗客のために。	70歳以上男性
バス停わかりにくい。周りだけでも木立や植え込みを取り除き、広くしてバスの来るのが見えるように。	70歳以上女性
私は水道2丁目から乗ります。出来ましたら江戸川橋駅まで行く前に公園の前左に曲がる前あたりで停車して頂きたいと思いますが。	70歳以上女性
停留所の間隔をもう少し狭くして欲しい。	70歳以上女性

運転士の対応

「親切」、「丁寧」、「感じがよい」等の好意的な意見が大半を占めている。その一方で、ごく一部の運転士に対する苦情も散見され、運転士の接客マナーや運行上の対応にばらつきがあることがうかがえる。また「次のバス停は通過します」、「奥へ進んで下さい」等の的確な案内や「お待たせしました」等の気遣いを求める声もあった。

<千駄木・駒込ルートの意見>

運転手は車内の様子をもっと見て欲しい。座席の取り方使い方は、公平になるよう呼びかけて欲しい。	20歳代女性
「奥へ進んで下さい」というアナウンスを自動で流して欲しい。入口付近が混むので。	30歳代男性
運転手さんによって案内の声がけや心配りにバラツキがかなりあるのが気になります。	30歳代女性
いつも運転手さんが明るく挨拶してもらい、気持ちよく利用させてもらっています。	30歳代女性
運転手さんが皆さん、アナウンスの声も優しく対応も丁寧で感じが良く、気持ちよく利用できるのがありがたく思っています。	40歳代女性
運転手さんの声かけ・配慮にいつも感謝しています。ありがとうございます！お年寄りや子供たちの安全を確認する為の声かけには、同乗者としてもとてもうれしくホットな気持ちになります。「区民のみんなのバス」であることをしみじみ感じます。女性運転手さんもいいですね！！もっと増えるといいかな～。	50歳代女性
運行時刻に遅れた場合、乗り込む客に「お待たせしました」のひと言があると良いと思う。	60歳代男性
最初運転手さんから朝の挨拶があり気持ちよく乗れたのですが最近はあまりなくなった気がします。	60歳代男性
運転手に挨拶する人とならない人がいます。皆一緒に統一して下さるようお願いします。	60歳代女性
安全性・便利性等考えて、運転手さん車内の状況よく見て欲しい。1人で席を占領している人がいても何も注意しないている。	70歳以上女性

<目白台・小日向ルートの意見>

運転手の対応、交通安全への配慮には特に満足しています。	10歳代女性
時間通りに来ない場合でも、運転手さんの一言で乗客の気持ちは少しおさまることもあるかと思います。ムスツとした運転手さんだと一層イヤな気持ちが倍増することがあります。	30歳代女性

運転手がバス停の情報に詳しくないようです。乗客が「ラクーアに行きますか」と質問したら、「行きません」のみの返答だったのを見かけた。「シビックセンターで降りてすぐです」でよかったのではと思います。	30 歳代女性
人がいなくてさらにおりる人もいない時、「バス停を通過します」というひと言をもっと早く言って下さったら降りるときのボタン押し忘れをしなくてすむのにと感じます、	40 歳代女性
運転手によって対応がバラバラ。もう少し統一してもよいのでは(教育)。	50 歳代男性
大雨の時、バス停で待つのが大変でそのすぐ前のお店の軒下におり、バスが来たらバス停に出るつもりでした。ほかに人がいなく、10分も待ったのに、バス停にいなかった為通過され結局タクシーに乗りました。人がいなくても一回は停車して下さい。	50 歳代女性
シビックセンターで乗り継ぐ場合、遅延で3分後のバスに乗り継ぎできない時には、その旨車内でアナウンスしてほしい。19~24番の重複ルートは何か工夫が必要。	60 歳代女性
女性運転士さんは大変良い親切です。男性年配の方はちょっといい加減。若い方でも親切な方がいます。	70 歳以上男性

交通安全への配慮

前項同様、運転士に関連する項目であるが、「安心して乗ってられる」という安全運転の励行に関しては全般的な評価は高いものの、急ブレーキや急ハンドルなど「運転が乱暴な運転士がいる」という声も数件あり、運転士によって交通安全への配慮に差があることがうかがえる。

<千駄木・駒込ルートのお見解>

たまに運転の荒い方がいらっしゃいます。立っている時に荒い運転をされると危険なので配慮していただきたいです。	10 歳代女性
時々運転士さんが怒っているのかなと思うほど顔が怖い。ブレーキ使いすぎ。この前も、お年寄りに「このバスはとて素晴らしいですね」と話しかけられました。私もとても便利だし、できて良かったと思います。地域の方々がご利用になるのでコミュニケーションにもなってとても良いと思います。いつもありがとうございます。	10 歳代女性
最近は見えていませんが、いつも運転が荒い運転士さんがいました。名前は控えておいたのですが紛失。ブレーキがいつも急、カーブも、立っている乗客がよろけて危険。	20 歳代女性
運転はもっと「やさしく」お願いします。路線数・停留所を増やす。	50 歳代男性
運転が荒い方が多く立って乗車していると、発進停止のたびに転びそうになります。運行開始当初はどの方も丁寧な運転でとても乗りやすかったのに。残念です。	50 歳代女性
とても運転が優しいです。	70 歳以上女性

<目白台・小日向ルートのお見解>

運転が丁寧で良い。	10 歳代女性
運行時刻が予定より遅れている時にスピードを上げすぎる時がある。	30 歳代女性
運転士さんが気がつく手を振っている子どもに振り返ってくれていつも子供が喜んでます。いつもありがたく感謝しています。	30 歳代女性
運転がとても丁寧で良いです。そして運転士さんもとても感じがよいです。	40 歳代女性
運転が安全で安心して乗っていられます。	50 歳代女性
説明は丁寧だが、可変減速時(G)を減らす努力を。	70 歳以上男性

バリアフリーへの対応

高齢者やベビーカーの利用者等から、バスに乗り降りの際の「段差」に関する意見が寄せられた。「乗降口や座席回りに手すりしてほしい」、「バスを可能な限り歩道に寄せてほしい」といった意見が主なものである。

このほかベビーカーや車いすのスペースの確保等を求める意見もみられた。

< 千駄木・駒込ルートの見聞 >

ベビーカーを乗せられるようにして欲しい。	40 歳代男性
後部座席に行くのに段差があってこわい。	60 歳代男性
運転手によって停留所のバスの寄りがはげしい。寄りが近ければ歩きやすい。遠くに止まると足が道路につきにくい。	60 歳代男性
バス停と横断歩道なるべく近くして欲しい。中間くらいにあると目的地へ行くのに大変です。日除けがあるとよい。特に夏。白山の郷からいつも利用していますが、帰りは白山下で降りることになります。同じ道の逆ルートをいつか運行して下さると大変助かります。	60 歳代女性
障害者や老人のために乗り降りに際し道路と歩道の間があまりあかないように、安全な範囲で近づけて停車して欲しい。	60 歳代女性
乗降車の場合、特に降りる時のつかまる所があると安心。車道と歩道の間があいている時、車から降りる高さがあるのでなるべく歩道へ近く停めて頂けると幸いです。	70 歳以上女性
進行方向に椅子がついている方が大変降りる時につかまる所があり、楽です。段を上ってまで奥へは入る事がないので。	70 歳以上女性
老人が多いのでステップがもう一段あると良いと思います。	70 歳以上女性
奥が一段高くなっているため、私のような年寄りには席に着くまでが大変で手前の席が空いていないときは立っています。乳母車とお年寄りが混み合っているとき等は狭いだけに、事故がなければと思います。	70 歳以上女性

< 目白台・小日向ルートの見聞 >

ベビーカーで乗ることが多いので、固定ベルトを備えてもらえるとありがたい。バス停で歩道から離れて停まると乗降が大変なのでなるべく寄せて欲しい。	30 歳代女性
車椅子やベビーカー、足の悪い人のために乗り降りしやすいとなると良いと思います(可動式スロープをつける等)。	30 歳代女性
日中ベビーカーで乗って来られる方が多数いた時、たたむように言われても実際は難しいため、その場合、車いすスペースを解放して頂くなど何か子育てママに優しい配慮があれば良いなと思います。	40 歳代女性
車の停止位置をもっと歩道に近くして下さい(運転手さんの技術だと思います)。	50 歳代女性
前の入口からも降りられるようにして欲しい。	70 歳以上女性

バス停周辺の環境

バス停周辺の環境向上のための意見としては「ベンチ」、「日差しや雨よけのための屋根」、「夜間照明」といった付帯設備の設置を求める意見と「バス停周辺の放置自転車が乗降の際に危険」、「バス停周辺のゴミの散乱防止を車内で呼びかける」等のモラルに関する意見があった。

また、2つの路線で共用する「1文京シビックセンター(春日駅前)」では、「千駄木・駒込ルートと目白台・小日向ルートのバス待ちの列が混乱している」との2つの路線を接続するバス停ならではの意見があった。

< 千駄木・駒込ルートの見聞 >

バス停に雨がしのげる様にしてあると良いかも。お年寄りの人も乗っているのでバス停に椅子が置いてあったら便利だと思います。	40 歳代男性
停留所に椅子があると尚良い(都バスとの絡みで難しいと思うが)。停留所が夜見えづらいので明るく解りやすくして欲しい(ソーラーパネルをつける等してライトをつけて下さい)。	40 歳代女性
バス停の近隣に住んでいる住民から、バス停付近のゴミやジュース、タバコなどは毎日利用する乗客でなく、休日、日曜日に使用する乗客が捨てていくのを見ると話を聞きました。バス内の放送でも休日・日曜日にゴミ捨て防止の呼びかけが必要ではないですか？ゴミ清掃は千駄木小学校の用務員さんが朝、学校の清掃の時にして頂いています。	50 歳代男性

発車時刻はどうしても2~3分ずれるため、バス停ではきまって3~5分待つことになりま す。夏期の太陽の下での3~5分はとても厳しいので日陰ができるよう工夫できないもの でしょうか。	60歳代男性
シビックセンターの出発点の停留所は方面によってはっきり分けないとどのように並ぶ かがいつも混乱。また歩道の植え込みの縁に座る者も多く、これはバス待ちなのか否か 不明。根本的には植え込みを撤去し歩道を下げて2種のバスが停車できるスペースを 作るべきである。	60歳代女性
停留所が暗いところがあるので明るくしてほしい。	60歳代女性
場所にもよるでしょうが、老人が立ち待ちが辛そうです。2~3人用ベンチでも置けたらな お良いと思います。	70歳以上男性
シビックセンター前のバス停は千駄木方面と目白台方面の待機スペースを分割できな いでしょうか。目白台ルートは若年ファミリー、子連れが多く、千駄木ルートの乗客は列 に並べず、混乱しているのを毎回見えています。	70歳以上女性

<目白台・小日向ルートの意見>

32 後楽園駅の停留所は自転車がたくさん駐めてあって降りるときに危ない時がありま す。囲いをつける等対策をして頂きたいです。	30歳代女性
お年寄りがバス停で待ちやすいように、小さなベンチ、または荷物をおける台みたいな 物があると便利だと思います。お買物の利用もしやすいのではないのでしょうか。	50歳代女性
夕方になると周囲が暗くてバス停が見えないところがある。バス停が確認できる明かりが 欲しい。	60歳代女性
バス停の表示が低くわかりにくいのもう少し高くした方がよい。	60歳代女性
停留所に小さくても良いが椅子、腰掛けがあれば助かります。	70歳以上男性
バス停に椅子が欲しい(服部坂下での待ち時間が長いので)	70歳以上女性

総合評価、感謝の言葉等

「満足している」、「便利に利用している」、「これからも継続してほしい」、「このままで
よい」、「助かっている」といった肯定的な意見や感謝の言葉が多く見られ、Bーぐるが区
民の足として定着し信頼されている様子がうかがえる。また高齢者からは「出かける回数
が増えた」、「快適に出かけられるようになった」という意見が挙がっている。

特に目白台・小日向ルートでは、「目白通りに路線が出来ただけでもありがたい」、「これ
まで自転車で坂道に苦労していたが、楽になった」、「椿山荘へ行く時に便利」等、利用者
の便利さを実感する様子が具体的な言葉となって表れている。また千駄木・駒込ルートよ
り乗車実績が低いいためか、継続を案じる声も寄せられている。

<千駄木・駒込ルートの意見>

今の状況でほぼ満足。欲を言えば先にも書いた通り、1時間に4本(15分間隔)だとな お便利。	40歳代女性
交通が不便な所にバス停ができたので有難いです。雨の日は助かります。	50歳代女性
とても満足しています。これからもよろしくお願いします。	50歳代女性
Bーぐるが走るようになり、本当に便利に快適に出かけることが出来るようになりました。 それは年を重ねてきてより強く感じます。Bーぐるが走っていた当初はまだ歩いて、都 バスを(時間通りに来ない)雨の中、辛抱強く待つことも出来ましたが、ある時足が悪くな り体の不調が出てからは車に乗せてもらう若い人も出かけてしまうし、一人で遠いバス 停まで歩けず、住宅地内までタクシーは走っていないので、Bーぐるのコースが近くに 出来て感謝しています。これぞ住民が求めている地域のための行政です。周りの人も 喜んでいきます。	60歳代女性
バスの時間もあまり待たなくて利用でき、都営バスの行かない所へ行くのでとても便利 です。あまり歩かなくて満足しています。夜8時に終わってしまうのが不満ですが、地下 鉄の階段が大変でしたがバスに変えてから足腰がつかなくとも快適です。	60歳代女性
今後もずっと続けてもらいたい。	60歳代女性

Bーぐるがという足ができてとても便利で有難い。全然知らない人とも車内で話します。	70 歳以上女性
高齢者にとってバスは助かります。これからも続けてください。	70 歳以上女性
現在で充分だと考えて居ります。この交通事業の中での運行、すばらしいと考えます。ありがとう。便利に利用させて頂いております。長く続くように願っております。	70 歳以上女性
私達年寄りには有難いもったいないです。今まで日医大に行くのにタクシーでしたが、おかげさまで助かります。バス停に椅子が 1,2 ヶあるとうれしいけど、100 円ではもうけないのにこんな事言うとバチ当たると若い者にいわれました。男の運転手さんも親切でうれしいです。都バスと大違いでやさしいです。年寄りには有難いです。おおきにです。	70 歳以上女性
おかげさまで出かける回数が多くなりました。足は悪いけれど本当にうれしいです。ありがとうございます。	70 歳以上女性

< 目白台・小日向ルート 의견 >

椿山荘まで連れて行ってもらえるのでとても便利でした！！	30 歳代女性
目白通りにバスが通っただけでも大変助かっています。今後とも定時をなるべく守って下されば信頼して使えます。江戸川橋のルートを何とか改善して下さい。	30 歳代女性
存在自体ありがたい。継続運営できる方向で頑張ってください。	40 歳代女性
目白台、関口、小日向方面は坂が多く子連れの自転車での登降が大変でした。便利になり感謝しています(ルートの往復で使えないのが難点です)。	40 歳代女性
無理の無い運営で長期継続を！	40 歳代女性
Bーぐる(目白台・小日向ルート)が運行されて毎日の通勤がとても便利になりました！利用客が少ない時間帯は運行本数を減らし、朝の増便を期待します。	40 歳代女性
住まいのある小石川 4 丁目(共同印刷前)は、茗荷谷駅・後樂園駅両方から徒歩 15 分くらいあり、荷物のある日や雨の日など不便でしたが、Bーぐるが出来るととても便利になり、自転車のかわりになりました。	50 歳代女性
一番は料金の安さなので欲を言えば逆方向も走っていると便利ですが、経営的なことを考えると難しいのかなと思います。長い間文京区に住んでいる者からみると区民が特に高齢者の負担が少ないように長く運行できるようになってもらいたいです。	50 歳代女性
今まで停留所がなく、また目的地まで行けなく途中から歩いていましたが、今は便利になりました。なくならないでほしいと思います。	60 歳代女性
夏の暑い日中の外出の時、バスで茗荷谷駅まで連れて行ってもらえるようになるとは夢にも思わなかった事！80 歳の私には本当に嬉しく有り難いことだと心から感謝しています。200 円でもかまわないと思います。これからの寒い冬も楽しく外出できますね。嬉しいです。	70 歳以上女性

(10) Bーぐるで実施している仕組みや特典・サービスの認知度と利用度

現在 Bーぐるで実施している乗り継ぎの仕組みや各種乗車券、特典・サービス等に関して、認知度(利用したことがあるかを問わず「知っていた」と回答した人の割合)と利用経験について聞いた。

まず乗り継ぎに関する認知度は、千駄木・駒込ルート(白山下)75.6%、目白台・小日向ルート(服部坂下)75.2%とほぼ同程度であり、Bーぐる利用者の 4 人に 3 人が知っている状況である。また実際に利用した経験のある人は 4~5 人に 1 人の割合となっている。

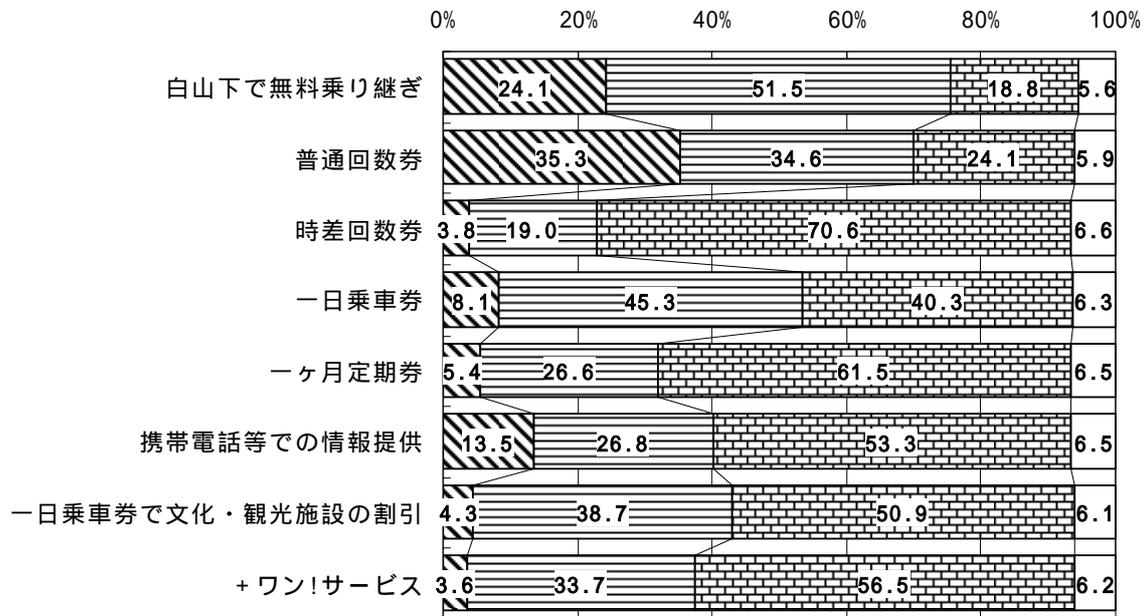
次に 4 種類の乗車券に関しては、両路線とも「普通回数券」が認知度・利用経験ともに最も高く、以下「一日乗車券」、「一ヶ月定期券」、「時差回数券」の順になっている。この中で、「一ヶ月定期券」、「時差回数券」の認知度は、目白台・小日向ルートが千駄木・駒込ルートを上回っている。

その他の各種サービスでは、「携帯電話等での情報提供」の認知度が両路線とも約 40%、利用度も 15%前後である。「一日乗車券で文化・観光施設の割引」は千駄木・駒込ルートで 43.0%とこれよりも高いが、実際の利用経験は千駄木・駒込ルートも 4.3%に留まっている。「+ワン!サービス」に関しても同様の傾向がみられる(図 2-18)。

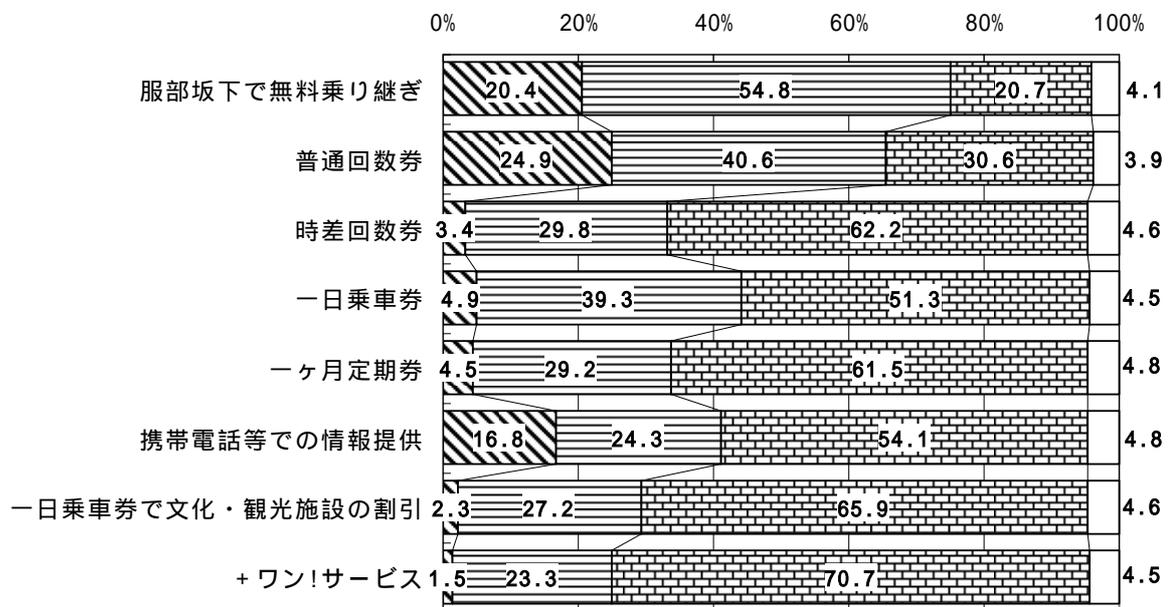
「一日乗車券で文化・観光施設の割引」と「+ワン!サービス」に関しては、認知度と利用経験の差が大きいですが、これはサービスを知ってはいるものの、普段利用する区間の沿線に特典サービスの施設がない等の理由が考えられる。

< 千駄木・駒込ルート >

■知っていたし、利用したことがある □知っていたが、利用したことはない ▨知らなかった □無回答



< 目白台・小日向ルート >



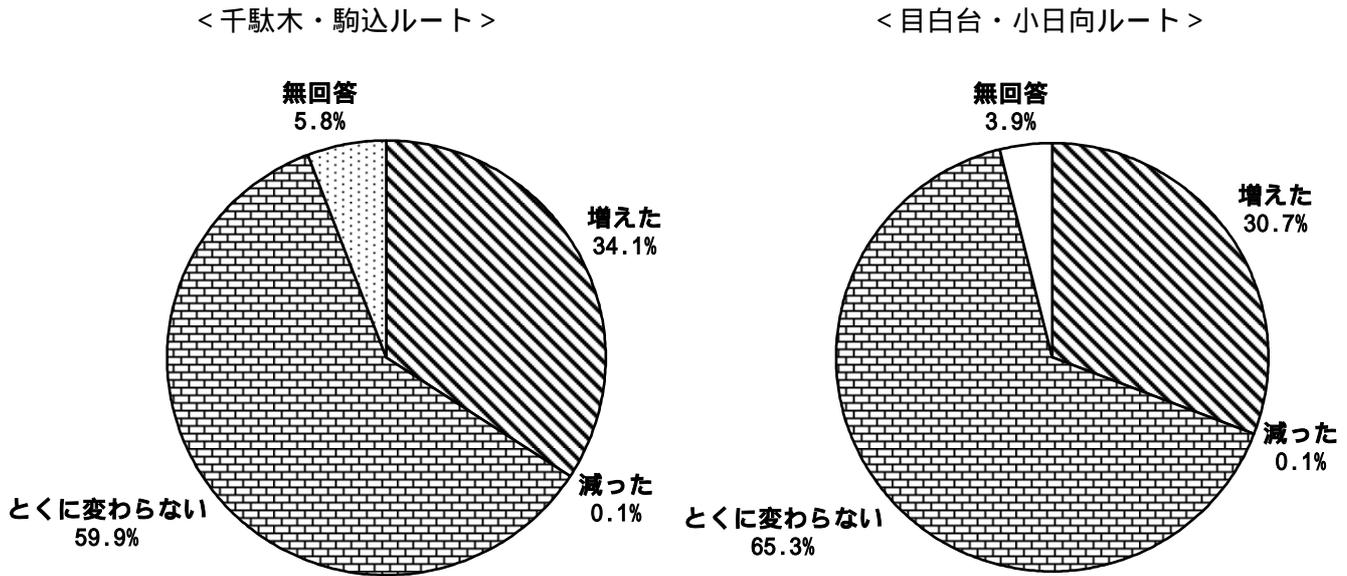
小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が 100 にならない場合がある。

図 2-18 B-ぐるで実施している仕組みや特典・サービスの認知度

(11) 外出機会の变化

Bーぐるが出来たことにより外出機会がどう変わったかを回数等の「量的」な変化について聞いたところ、「特に変わらない」という意見が全体の60%前後を占めた。その中で「増えた」と回答した人は千駄木・駒込ルートで34.1%、目白台・小日向ルートで30.7%であり、千駄木・駒込ルートの方が3ポイントほど高かった(図2-19)。

これを性別でみると、外出の機会が「増えた」人の割合は、男性より女性が高く、年代別では60歳代以降で高くなり、特に70歳以上は40%以上の方が外出の機会が「増えた」と回答している(表2-5)。



小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100にならない場合がある。

図2-19 外出機会の变化

表2-5 外出の機会が「増えた」と回答した人の割合 (性別・年代別)

単位：%

		千駄木・駒込ルート	目白台・小日向ルート
性別	男性	30.3	27.7
	女性	36.0	32.2
年代別	10・20歳代	24.3	33.0
	30歳代	33.1	30.8
	40歳代	29.8	27.8
	50歳代	33.5	19.8
	60歳代	35.5	30.7
	70歳以上	41.7	42.6

(12) 外出しやすさの変化

次にBーぐるが出来てどのような点で外出しやすくなったか、いわば「質的」な変化を聞いたところ、千駄木・駒込ルートでは「交通費が安くなった」が44.4%、「体の負担が軽くなった」33.4%、「出かける地域(範囲)が広がった」29.1%、目白台・小日向ルートでは「交通費が安くなった」が44.7%、「体の負担が軽くなった」48.0%、「出かける地域(範囲)が広がった」28.4%、僅差で「公共交通機関への乗り換えが便利になった」28.3%であった。

両路線とも上位3つは同じであるが、目白台・小日向ルートでは「体の負担が軽くなった」が第1位であり、千駄木・駒込ルートと比較して14ポイント以上の差が開いている点の特徴である。この背景には「急な坂道」を移動する際に徒歩や自転車を利用して来た人がBーぐるに変更したことが考えられる。

このほかにも数字は高くないが、千駄木・駒込ルートでは「自由に出かけられるようになった」が目白台・小日向ルートよりも高く、反対に「公共交通機関への乗り換えが便利になった」や「子どもを連れていくようになった」は目白台・小日向ルートの方が高い(図2-20)。

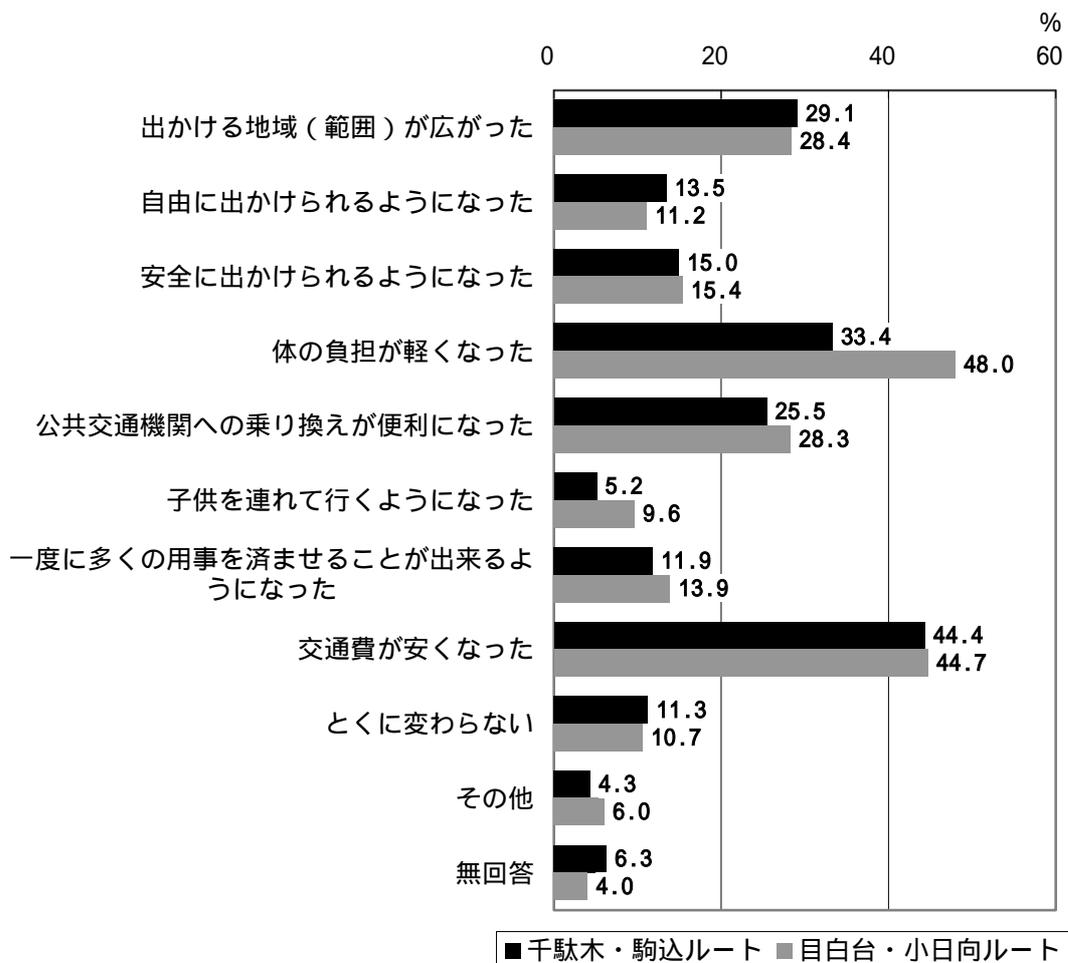


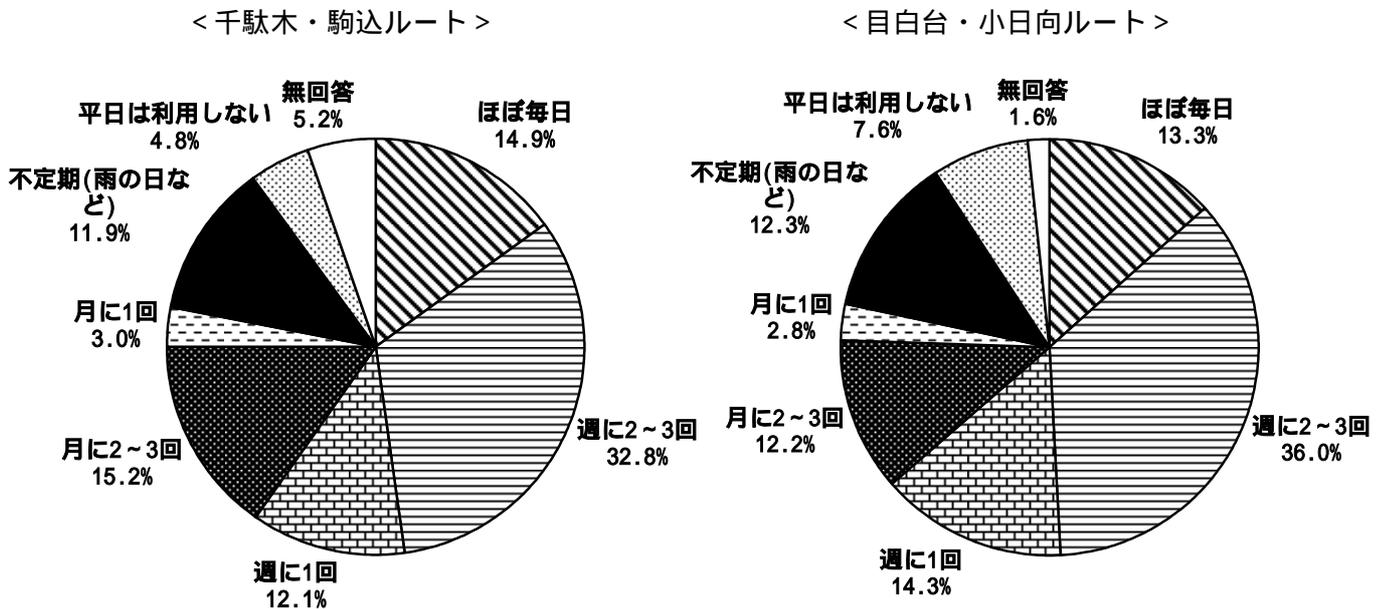
図2-20 外出しやすさの変化(複数回答)

(13) 曜日別の利用状況

平日

平日の利用は、千駄木・駒込ルートでは「週に2~3回」が32.8%で最も多く、以下「月に2~3回」15.2%、「ほぼ毎日」14.9%、「週に1回」12.1%、「不定期(雨の日など)」11.9%が10%台前半で並んでいる。この結果、週1回以上Bーぐるを利用する人の割合が59.8%を占めている。

目白台・小日向ルートでは千駄木・駒込ルートに比べて「週2~3回」、「週に1回」の割合が高く、「月に2~3回」、「ほぼ毎日」の割合が低い。週1回以上Bーぐるを利用する人の割合は63.6%と、千駄木・駒込ルートよりもさらに高くなっている。「不定期(雨の日など)」はほぼ千駄木・駒込ルートと同程度である(図2-21)。



小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が100にならない場合がある。

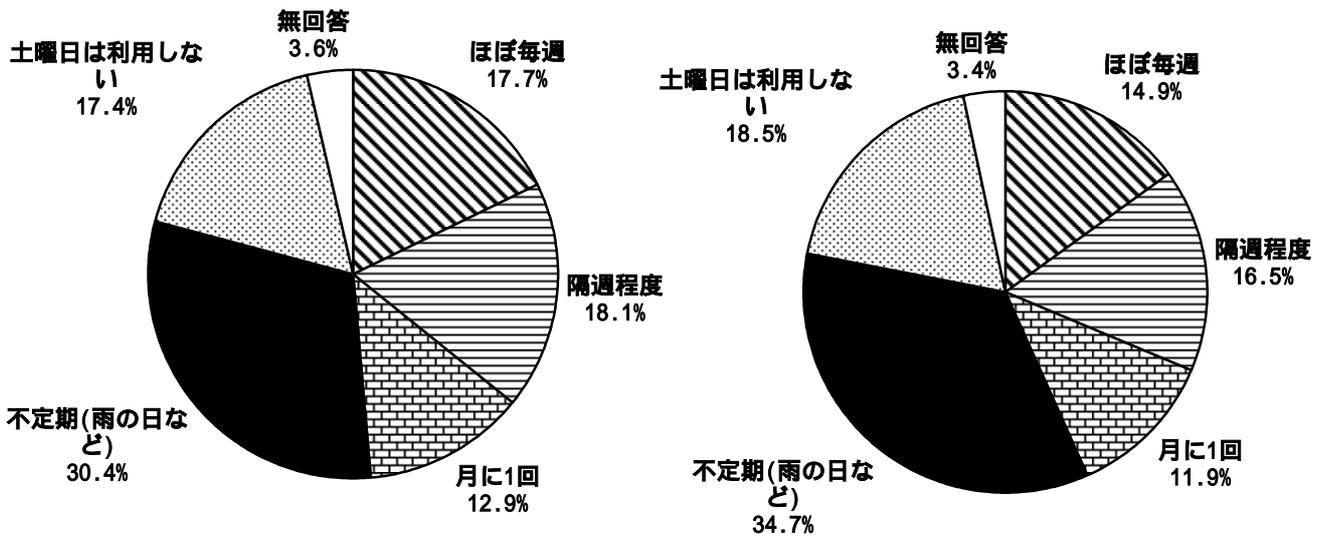
図2-21 平日の利用頻度

土曜

平日に比べて通勤・通学の利用が少ない土曜では、両路線とも「不定期(雨の日など)」が平日の約3倍に高まり、全体の約1/3を占めている。「ほぼ毎週」、「隔週程度」、「月に1回」のような定期的な利用は、千駄木・駒込ルート48.7%、目白台・小日向ルート43.3%であり、千駄木・駒込ルートの方が目白台・小日向ルートに比べて定期的な利用の割合が高くなっている。「土曜日は利用しない」は両路線とも18%前後であった(図2-22)。

<千駄木・駒込ルート>

<目白台・小日向ルート>



小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が 100 にならない場合がある。

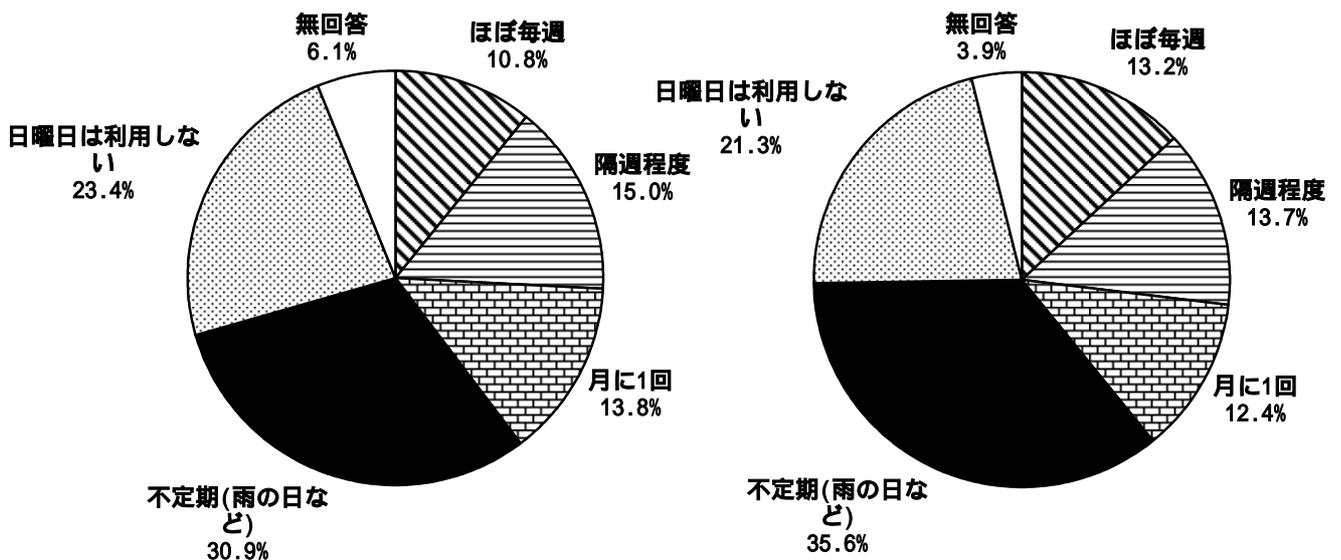
図 2-22 土曜日の利用頻度

日曜

「不定期(雨の日など)」の割合は 30%台で土曜とほぼ同じであるが、土曜との大きな違いは「ほぼ毎週」、「隔週程度」、「月に1回」といった定期的な利用が減少し、「日曜日は利用しない」が「土曜は利用しない」に比べて増加している(図 2-23)。

<千駄木・駒込ルート>

<目白台・小日向ルート>



小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が 100 にならない場合がある

図 2-23 日曜日の利用頻度

(14) 一ヶ月間のBーぐるの利用状況

目的別利用者の割合（利用率）

過去一ヶ月の間にBーぐるをどういった目的で何回利用したかを聞いた。

まず利用した目的では、千駄木・駒込ルートで多かったものは「通勤・通学」と「ふだんの買い物」での利用が30%前後で並び、「公共施設・シビックセンター」、「趣味・習い事」、「通院」が20%台という順序であり、多様な目的でBーぐるが利用されている様子がうかがえる。

目白台・小日向ルートでも「通勤・通学」と「ふだんの買い物」が35%前後で上位に挙げられ、「公共施設・シビックセンター」、「趣味・習い事」まで順序は千駄木・駒込ルートと同じであるが、その次に「通院」にかわり「観光・レクリエーション」となっている（図2-24）。

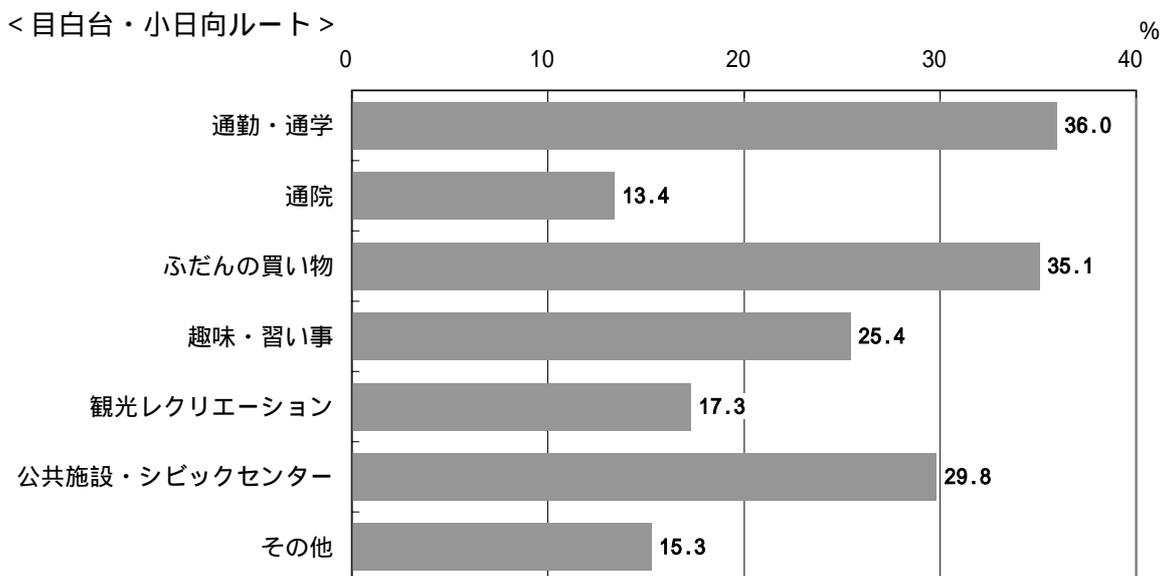
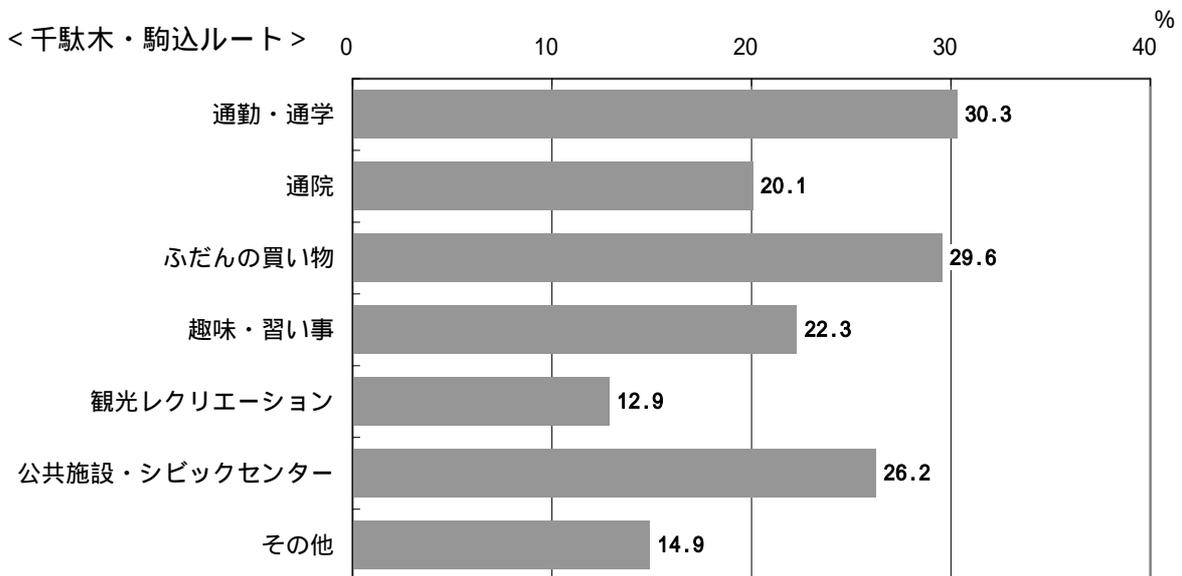
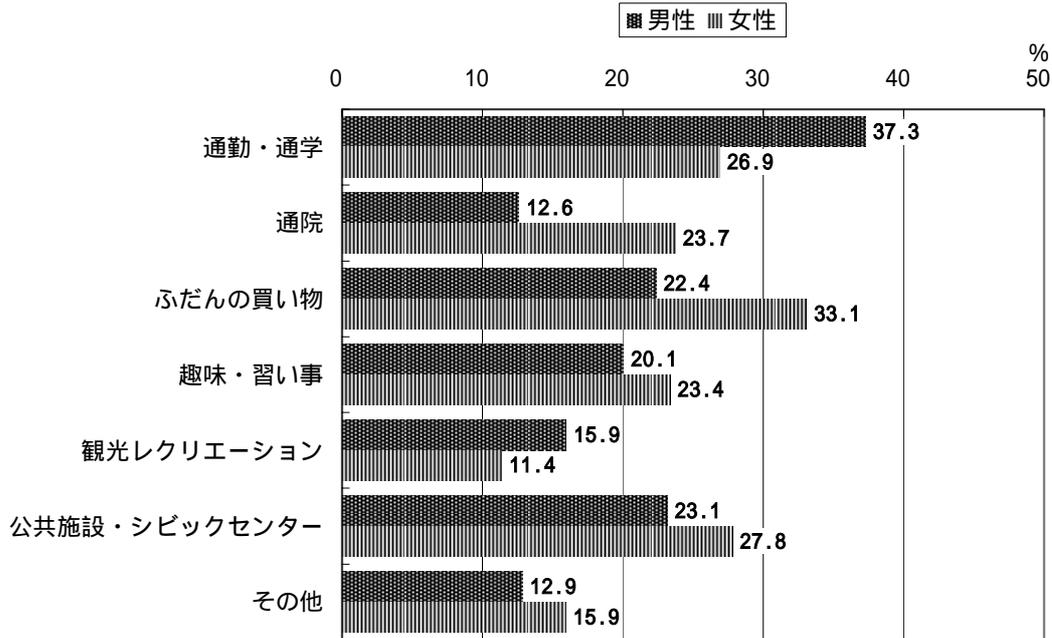


図2-24 過去一ヶ月間の目的別利用者の割合

これを性別で見ると、男性の第1位は両路線とも「通勤・通学」(千駄木・駒込ルート 37.3%、目白台・小日向ルート 43.8%)、女性は「ふだんの買い物」(千駄木・駒込ルート 26.9%、目白台・小日向ルート 32.2%)であった。

それ以降をみると、男性と女性、あるいは千駄木・駒込ルートと目白台・小日向ルートで順位は入れ替わるが「公共施設・シビックセンター」と「趣味・習い事」が挙がっている(図 2-25)。

< 千駄木・駒込ルート >



< 目白台・小日向ルート >

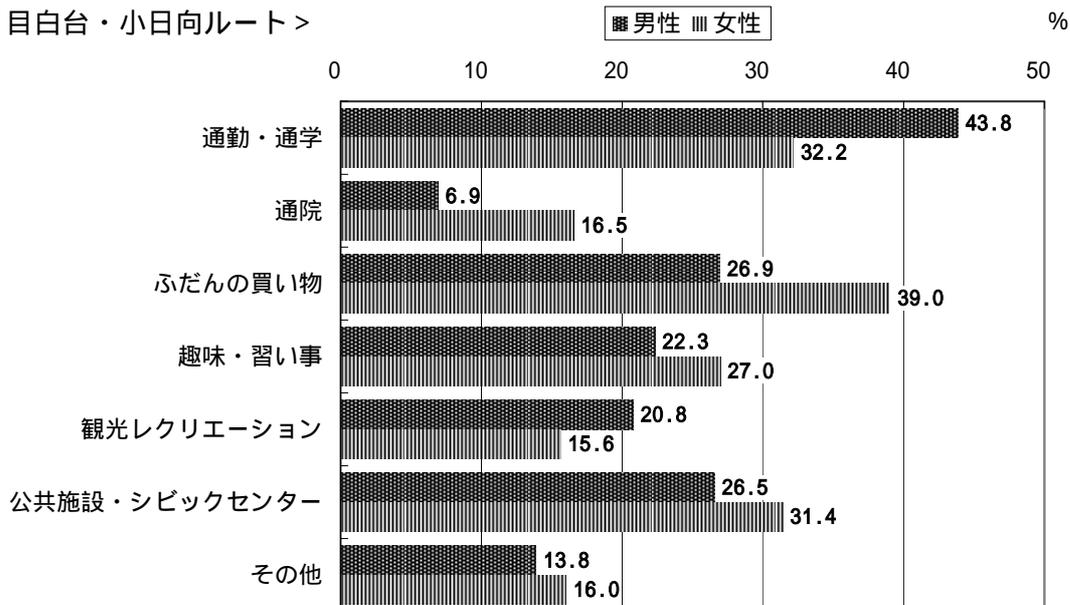


図 2-25 一ヶ月間の目的別利用者の割合(性別)

一ヶ月あたり利用回数

次にBーぐる利用者の利用回数（片道を1回として）をみると、一ヶ月あたりの利用回数が最も多いのは「通勤・通学」で、千駄木・駒込ルートで16.1回、目白台・小日向ルートで13.9回であった。

以下「その他」、「趣味・習い事」の順までは両路線で共通であるが、その次が千駄木・駒込ルートは「通院」、目白台・小日向ルートは「ふだんの買い物」になっている。

以上をもとに、利用回数×利用者の割合（利用率）により、利用者一人・一ヶ月あたりのBーぐるの利用回数を試算することが出来る。

その結果、利用者一人一ヶ月あたりの利用回数は、千駄木・駒込ルートが11.5回、目白台・小日向ルートが10.8回であった。

表 2-6 利用者一人一ヶ月あたりの利用回数

<千駄木・駒込ルート>

	利用回数 (回/月) (A)	利用率(%) (B)	一人当たり 利用回数 (A)×(B)
通勤・通学	16.1	30.3	4.9
通院	5.9	20.1	1.2
ふだんの買い物	5.3	29.6	1.6
趣味・習い事	6.4	22.3	1.4
観光レクリエーション	3.2	12.9	0.4
公共施設・シビックセンター	3.8	26.2	1.0
その他	6.8	14.9	1.0
合計	-	-	11.5

<目白台・小日向ルート>

	利用回数 (回/月) (A)	利用率(%) (B)	一人当たり 利用回数 (A)×(B)
通勤・通学	13.9	36.0	5.0
通院	3.2	13.4	0.4
ふだんの買い物	4.6	35.1	1.6
趣味・習い事	5.1	25.4	1.3
観光レクリエーション	2.8	17.3	0.5
公共施設・シビックセンター	3.0	29.8	0.9
その他	6.8	15.3	1.0
合計	-	-	10.8

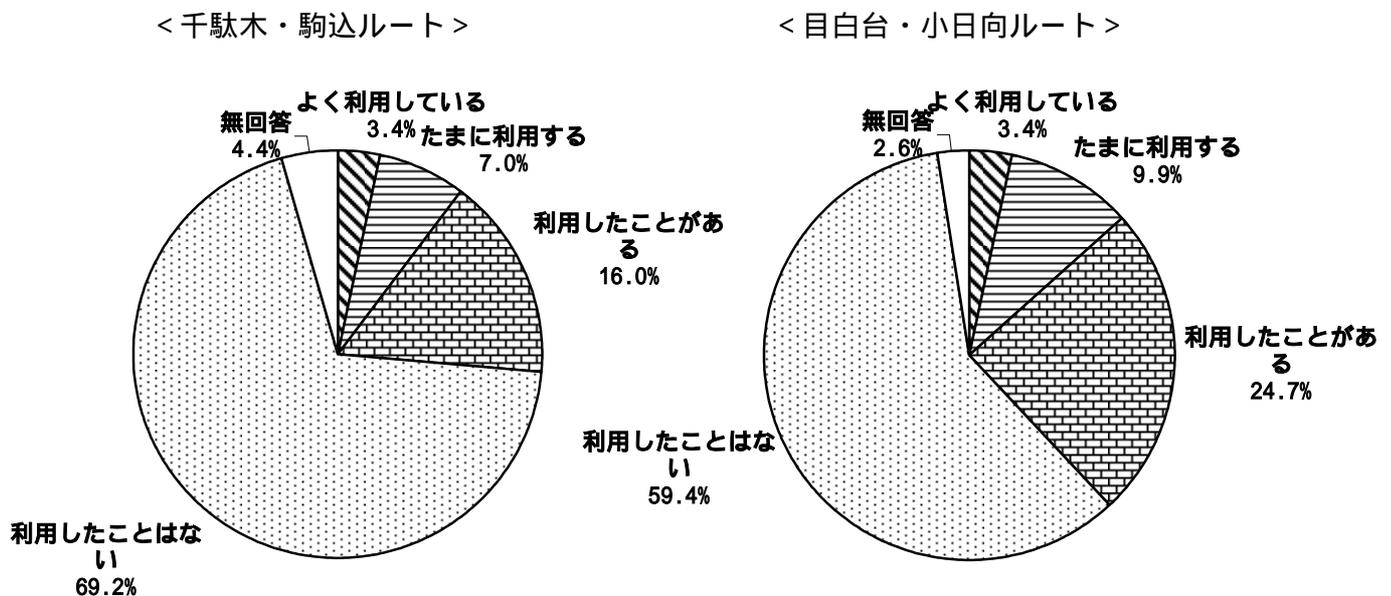
それぞれの目的別の利用回数は、「通院」以外の目的では千駄木・駒込ルートと目白台・小日向ルートで利用回数はほぼ一致していることから、「通院」の利用回数の差が全体の差となって表れた形となった（表 2-6）。

（15）別路線の利用

千駄木・駒込ルートの利用者に対し目白台・小日向ルートの利用経験を聞いたところ、「利用したことはない」が 69.2%と大半を占めており、一度でも利用したことがある（「よく利用している」、「たまに利用する」、「利用したことがある」の合計 26.4%）を大きく上回っている。

目白台・小日向ルートの利用者で千駄木・駒込ルートを一度でも利用したことがある人の割合は 38.0%、利用したことはないは 59.4%であった。

いずれの路線利用者も「別路線に乗車したことがない」人が過半数を占めている（図 2-26）。



小数第二位を四捨五入しているため、割合の合計が 100 にならない場合がある

図 2-26 別路線の利用経験

(16) その他、Bーぐるに関する自由意見

最後に、アンケートの自由記入欄に記載された意見をテーマごとに抜粋して整理した。

双方向、反対回り、往復利用

平成19年4月の運行開始以来、千駄木・駒込ルートは一部区間を除き片方向循環路線で運行されているが、利用者からは年代を問わず「双方向」、「反対回り」、「往復利用」の要望が多数挙がっている。現在は「11 白山下」の乗り継ぎで一部対応しているが、「千駄木方面から文京シビックセンター」や「文京シビックセンターから千石方面」が遠回りになる等の声が寄せられている。

また目白台・小日向ルートでは、千川通りと巻石通りの往復運行と「1 文京シビックセンター(春日駅前)」から「26 茗荷谷駅」へ向かう逆方向の要望も多い。

< 千駄木・駒込ルートの意見 >

向丘からシビックセンターまでBーぐるを使用すると時間がかかりすぎる。逆方向にして欲しいくらいです。自転車を利用した方が早い。1時間に4本の運行が良いと思います。	30歳代男性
千石 春日までをよく利用しますが、帰りの手段が遠回りなので不便を感じています。	30歳代女性
白山下からシビックセンターまでは往復で同じ場所を走っているので使いやすいが、白山下から先は片道なので、例えば日本医大へ行った時に帰るためにはぐるっと回らなくてはならないのでそれが不便です。	30歳代女性
白山上から千駄木駅までをよく利用しますが、逆方向(直接の)がないため、いつも残念に思っています(時間があれば白山下まで回り道できますが、そんな時間もなく...)	30歳代女性
私宅は根津2丁目にありますBーぐるを利用する時は白山通りからの帰途以外に利用できません。行きの分も同じルートで利用できればより便利になると思います。	70歳以上女性

< 目白台・小日向ルートの意見 >

運行に関して区役所からのルート千川通りで茗荷谷駅のルートを希望します。	60歳代女性
片道を往復にして欲しい。共同印刷から利用していますが大変助かっています。帰りもお願いします。	60歳代女性
護国寺方面から茗荷谷への時間がかかるので服部坂下を通らない直行便もあるとよいと思う(文京区役所まで時間がかかるので)	60歳代女性
巻石通りはタクシーでも空車が少なく朝病院に行く時30~50分以上タクシーを待たなければなりません。春日シビックセンター方面に行くBーぐるを運行して下さい。バス停もありません。春日まで行きましたら東大病院行き、上野公園行きがあります。バス停のある目白通りまでは遠いです。	70歳以上女性
茗荷谷駅前より小日向に来るルートが無いので不便です。	70歳以上女性

新路線、路線提案

現在Bーぐるが走っていない地区での路線希望、具体的には湯島・根津・本郷・弥生を走る新たな路線をとという意見がみられる。

目白台・小日向ルートに関する具体的な意見として、「6 服部坂下」から江戸川橋駅方面に行かずに茗荷谷駅方面に向かうルート」や「小日向地区の往復区間(「19 大塚一丁目」から「24 拓殖大学国際教育会館前」の区間)に立ち寄る便と通過する便をつくる」という意見、「江戸川橋駅への立ち寄りが大回り」という意見もあった。

< 千駄木・駒込ルートの意見 >

根津、本郷、湯島、弥生方面の路線がないのが非常に不便です。	30 歳代男性
文京区内を網羅するような路線を増設して欲しい。	50 歳代女性
Bーぐるのルートが湯島一丁目～四丁目方面に拡大して欲しい。順天堂病院や東京医科歯科大学、東大病院等の医療機関があるので是非拡大して欲しい。	50 歳代女性
本郷方面にも路線が出来ると良い。	60 歳代男性
本郷三丁目から東大方面のBーぐるがほしいです。	60 歳代男性
路線を増やして欲しい。春日町 本郷三丁目 東大前 向丘(乗換) 千駄木 向丘 大塚近辺 茗荷谷 春日町	60 歳代男性
Bーぐるのルートが湯島一丁目～四丁目方面に拡大して欲しい。順天堂病院や東京医科歯科大学、東大病院等の医療機関があるので是非拡大して欲しい。	60 歳代男性

< 目白台・小日向ルートの意見 >

アカデミー音羽 春日のかかる時間を短縮されればもっと使えると思う。区内や周辺の駅を結ぶ路線を増やしてほしい。	30 歳代女性
小日向の住宅街をパスする線を 1 時間に 1 本くらい欲しい。	40 歳代男性
目白台・小日向ルートは千駄木方面よりも環状線になっている部分の距離が長く、往復利用ができないほか、JR線への接続もないので利用価値がほとんどない。既存の地下鉄、バスの方が早く便利。ルートが人の動きと合っていないので使いにくい。服部坂下から江戸川橋方向ではなく護国寺方面に行けばまだ良い。	40 歳代男性
江戸川橋駅付近でバスが大きく迂回するのは無駄が大きすぎると思います。私は毎週 2 回以上乗車していますが、江戸川橋駅で乗降が無いことが多いと思います。江戸川橋公園の近くにも地下鉄の出入り口はあるのですから、迂回するメリットは少ないのではないのでしょうか。江戸川橋交差点でUターンして服部坂下から江戸川公園へ直行するべきだと思います。	50 歳代男性
目白台からシビックセンターへもう少し早くいけるルート	50 歳代女性
大塚方面に伸ばしていただけたら有難いと思います	50 歳代女性
文京区をひとまわりする(山手線みたいな)路線がほしいです。目白台、音羽から本郷・湯島・駒込などに行く路線も欲しいです。	50 歳代女性
バス停が自宅の斜め前に出来た事で便利に乗っています。幼稚園から送られる母子を多く見ますし、我が家も家族が利用していますが、小日向住宅街の利用者が少ないように思います。住宅地区を往復するため、シビックセンターまで時間がかかりすぎでは？考えて服部坂下乗換になったと思いますが効果が出ていないと思います。凸版ホール、椿山荘に見える人があまり利用していないように感じます。PRしていただくのは如何ですか？	70 歳以上女性
小日向、江戸川橋周辺は回りすぎの様に思います。時間短縮のためにも細い道の通行にも一考を要するかと思います。	70 歳以上女性

他路線や他区コミュニティバスとの連携

多くみられた意見は、千駄木・駒込ルートと目白台・小日向ルートの乗り継ぎに関するものである。その中には「乗継券発行(無料化や割引)」等、料金に関するものと、「1 文京シビックセンター(春日駅前)」以外のバス停での乗り継ぎ」や「両路線の相互乗り入れ」等、両路線の接点を増やして乗り継ぎの利便性に関する意見がみられた。

また、台東区のめぐりんや北区のKバスとの相互利用があれば便利という意見もあり、具体的には共通一日券や共通回数券の発行、乗継割引、接続できる停留所(現在は、めぐりんとは千駄木駅で、Kバスとは駒込駅で接続可能)やその案内の充実という内容である。

< 千駄木・駒込ルートの意見 >

千駄木駒込ルートと目白台小日向ルートの乗継は、「31 こんにやくえんま」と「7 春日駅」の乗継、「1 シビックセンター」での乗継とも不便に感じます。前者は2分しかなく、後者は14分待たなければならないので、どうかお願いします。	10 歳代男性
千駄木駒込ルートと駒込駅発着のKバスまたは東西めぐりんとの共通1日乗車券があれば便利だなとしばしば思う。価格は500円位か。	10 歳代男性
千駄木ルートと小日向ルートの乗り継ぎは無料にした方が良くはないかと思いません。車内でこれの乗り継ぎは無料だと思って乗継券をもらおうとしているお客様をよくみかけます。回数券・一日乗車券・定期は両路線で使えるのになぜ乗り継ぎ券が使えないのか、不満を持つ人は多いのではないのでしょうか。	20 歳代男性
文京区内だけでなく台東区や北区のバスと連携をとれば幅広く活用していけると思っています。できれば1時間から3~4本にしてもらえると、とても助かります。	40 歳代女性
千駄木・駒込ルートと目白台・小日向ルートの乗り入れを可能とした乗り継ぎ券(無料)があると良いと思います。	40 歳代女性
回数券が台東区めぐりんでも使用できると良いと思う。また逆も。	50 歳代男性
他のコミュニティバスとの連絡等について知りたいと思います。駒込までの朝はこれが出てから凄く便利です。帰りも乗れるように検討をお願いします。運転手さんも気持ちの良い方ばかりでいつも利用させて頂いて助かっています。	50 歳代男性
目白台・小日向ルートとの乗継割引。北区・千代田区等の100円バスとの乗り継ぎ割引。公共交通機関の充実とともに駐車(駐輪含む)禁止の厳しい取締り。	50 歳代男性
他の区のコミュニティバスとの接続できる停留所を考えて欲しいです(千駄木駅の台東区めぐりんのように)。	50 歳代男性
千駄木ルート、目白台ルート、何ヶ所か交差したら利用し易くなる(区役所前だけでは不便)。回数券、定期券等も利用できないので余分に払っても2ルート利用が楽になるよう考えて欲しい。	60 歳代男性

< 目白台・小日向ルートの意見 >

千駄木ルートと目白台ルートとの接点をどこかで作って欲しい。そうすれば駒込あたりをもっと楽しむことが出来ます。	30 歳代女性
目白台・小日向ルートに「ラクーア」バス停からの乗れるようにできないでしょうか。本郷方面からの利用が便利になると思っています。また2つのルート相互の乗り入れも可能にして頂きたいと思っています。白山方面から目白台方面の公共施設(文京福祉センターなど)を利用するのが大変便利になるのではないのでしょうか。	50 歳代男性
別路線の無料乗り継ぎ、文京シビックセンター前で(千駄木、駒込ルート)へ飯田橋へ行きやすく。	50 歳代男性
2つの路線をどこかでつなげないか? 2つを利用すると結局200円になってしまうので電車等他の交通機関を使う方が安くなる。時間に余裕がある人でないと利用できない仕組みになっていると思う。	50 歳代女性

運行情報、案内サービス

初めて乗る人からは「ルートがわかりにくい」、「乗り継ぎの方法がわかりにくい」といった意見が聞かれた。特に目白台・小日向ルートでは開業間もないためか、路線図、乗り継ぎ案内、回数券の存在、販売場所等、関連情報を求める意見が多く、周知方法の工夫に関する意見もある。

< 千駄木・駒込ルートの意見 >

車内に乗換の方法などの案内があるといい。バス停の案内パンフレットが切れている(ない)事が多い。	30 歳代男性
新しくできた路線のマップが欲しいですが、いつもバスの中にはないです。	30 歳代男性
乗り換え方法がよくわからない。各バス停に案内を書いておくとかバス利用者に効率的に周知で出来ると思う。	40 歳代男性
今回のアンケートで回数券のことを初めて知りました。ぜひ利用したいと思えます。路線や回数券のことなどをもっと宣伝した方がよいのでは。	50 歳代女性

時刻表をシビックセンター以外の場所(公共施設、図書館など)でも配布して頂きたいです。	50 歳代女性
--	---------

< 目白台・小日向ルート 의견 >

本年1月から月に6回ほど乗っていますが、普通回数券を使っている人を見かけません(私は使っていますが)。1枚おまけで付いてきてお得だと思いますのでもっと買いやすくなると良いと思います。	20 歳代女性
乗り継ぎのやり方をもっと詳しく表示して欲しい。	30 歳代男性
駅に案内のポスターなどを掲示した方がサービスも分かって良い。	30 歳代男性
バス停およびバス運行表がわかりづらい。ルート図は今出ているものの他、もう1種類詳細版が欲しい。	30 歳代女性
回数券の販売について、区内のコンビニやスーパー等でも手軽に買えるようにしていただくと日頃の買い物ついでに一緒に買って利便性の向上にも繋がると思います。反対回りの早期実現を切望致します！	30 歳代女性
バスが行ったかどうか携帯でなくバス停で解るようになると利用しやすい。乗り継ぎ、乗り換えが待ち時間なくできると良い。ルートを跨いで利用したい。一日乗車券や回数券を犬のデザイン(型)にする等かわいいものにし、切符入れを開発する。とにかく、かわいく！！	30 歳代女性
実際乗って見ないとルートが解りづらく、わざわざ調べてまで乗る(利用する)には面倒。行きは近いが帰りは遠回りになるので利用しないようになる。	50 歳代女性
どのバスにもすべてのBーぐるの路線マップを常備してほしい。	60 歳代女性
初めて乗るときにどこを走るか分からなくてずっと終点まで乗っていた。運転手さんに不審な顔をされてしまった(他のコミュニティバスも同様のことあり)ので、1日乗車券のCMをもっとしてほしい。	60 歳代女性
このバスをご存じない方がおられるようですのでよろしくをお願いします。	70 歳以上女性
特典サービスを知らなかった。最寄りの地域の特長などを報せたら？目白台運動場のこと、椿山荘のこと、催し物などを知らせたらどうか。	70 歳以上女性

運行時間の調整

運転士はバスが定刻前にバス停を通過することがないよう、手前のバス停で時間調整をするケースがある。千駄木・駒込ルートの「35 春日駅」での時間調整を何とかしてほしいという意見は、一つ先が「1 文京シビックセンター(春日駅前)」で多数降車する人がいるということにも関係していると思われる。

目白台・小日向ルートに関しては運行時間の調整に関する意見はほとんど見られなかった。

< 千駄木・駒込ルートの意見 >

春日駅での待ち時間を減らしてほしい。	30 歳代女性
ラクーア行きのバスで春日駅での停車が長く思います。その後シビックセンター前に定時で着くことはないため、春日駅での停車はやめて欲しいです。	40 歳代女性
停止する駅を減らして移動を早くできるように(時間調整等でよく停まるため)。	40 歳代女性
バス停での時間調整で停まる回数が多すぎる。	50 歳代男性
停車時間が多くまた回数も多い時間調整するのなら1~2つの場所で。	50 歳代男性
駅の近くの停留所近くで時間調整してください。乗り降りがない場合2、3駅いっただけ時間調整が多い。	60 歳代男性
各停留所での待ち時間が長い様です。キーの停留所を決めて運行時間を見直した方が良いと思います。	60 歳代男性

多客時間帯の増便

平日の通勤時間帯や土曜・日曜の混雑する時間帯だけでも「増便する」、「大型の車両を

使う」等の需要に応じた弾力的な対応ができないかという意見がみられた。

<千駄木・駒込ルート 의견>

通勤時間帯は大型のバスにしてほしい。	30 歳代男性
土日の利用が多い時間もう少し本数を増やして欲しい。	30 歳代女性
夕方の時間帯に利用することが多いが混んでいるので本数を増やしてほしいです。便利なのでこれからも利用させていただきます。	30 歳代女性
土日祝日など観光客が多い時に乗れないので、土日や昼間に本数を増やしてほしい。	40 歳代女性
つつじ祭り等イベントが行われている時は臨時便等増発していただきたいです。	40 歳代女性
通勤通学の時間だけでも増便して頂けると良いです。	40 歳代女性
土日祭日等に利用される人数が多くなり、乗り降りに大変なのでなんとかできませんか。混雑しているバスの案内等がわかれば、急いでいない人をお願いするとか。	40 歳代女性
土日の混雑時間帯のみ本数を増やすと良いのでは？観光名所を回るコースも季節によって走らせてみる。	50 歳代女性
混雑することも多いので、曜日や時間帯に合わせてもう少し大型のバスにできないか。	50 歳代女性
土日休日は割合混むので、定時の間隔を短くしたらと…。	70 歳以上男性
土日の間隔を少し短くして欲しい。混み合うため。	70 歳以上女性

<目白台・小日向ルート 의견>

朝 8:00 台だけでも本数を増やして欲しい。	20 歳代女性
利用者の多い時間帯に限り、10 分間隔で運行して頂けるとより便利なのですが。	30 歳代女性
いつもB - ぐるで通勤が楽になっています。朝 8 時台の始発は大変。超満員になることが多いので、朝 8 時台は 4 本くらいになると嬉しいです。	50 歳代女性
20 分間隔と決めずに朝夕はもっと多く走ってくださると助かります。夕方 5 ~ 6 時は保育園帰りの乳幼児がとて多く車内が大変です。この時間帯は椿山荘へ行く人も多い様です。	60 歳代女性

利用者のマナー

特に千駄木・駒込ルートで、ベビーカーの利用と座席の占有に関する事例が挙げられている。ベビーカーの利用では、混雑時にベビーカーを畳まずに乗る等、マナーの悪さを指摘する意見がある一方で、ベビーカーを畳んでも他の乗客の邪魔になることを気兼ねするベビーカー利用者の意見もある。

また、「座席の占有」等、利用者のマナーの啓発を求める声もある。

<千駄木・駒込ルート 의견>

乳児がいてもっと利用したいが、車内が狭いのでベビーカーはおろか抱っこでも立っていると乗降客に押されることがありはばかれる。今回の乗車は1人だったので乗った。	30 歳代女性
自転車に乗らない大きな買い物をしてしまったときにも使いますが、周りの方に迷惑にならないかハラハラします。混んでいる時も同様です。タイヤの上(前輪にあたる場所だと思いますが)を上手に利用できるよう、また、網棚を一部に取り付けられると良いかと思いました。	40 歳代女性
お年寄りへの席(優先席)の若年層への啓蒙推進。	50 歳代男性
どちらかといえば老人の方が多く利用する乗物なので、バギーは小さく畳んでから乗ってほしい。	50 歳代女性
後ろの方の 2 人掛けの席の入る方に座り、1 人で独占している人を見かける。ほとんど男性。運転手さんから注意のアナウンスをして欲しい。	50 歳代女性
バス内は狭いので、バギーに荷物のみ乗せている方、歩ける子どもはたたんで欲しい。	50 歳代女性
車内が狭い事を知りながら、混雑する車内にベビーカーを乗り入れたり、子供を遊ばせたり、マナーの悪い母親を多く見かける。区報やポスター、ケーブルTVなどでマナーを啓蒙していただきたく思います。文京区は坂も多いので車内では子供連れよりもお年寄りを優先して欲しいものです。	50 歳代女性

<p>すごく混む時間帯に入口周辺で立ち止まってしまう、人が乗っても動こうとしない人が結構います。乗客のマナーをもう少し向上するような乗務員の声かけ、ポスター、区報でのアピール、等を望みます。声をかけて誘導して下さる方もいます。昼間、ベビーカーを持って乗る方が多いので、ベビーカーの収納スペースがあればと思います。 時～時は降り口の反対側の座席が上がるとか。</p>	60 歳代女性
<p>小さな子どもを膝に乗せないで座席に座らせる若いお母さん、ベビーカーをたたまないで乗車してくるお母さん、なんとか常識が通るようお願いしたいです。</p>	60 歳代女性

< 目白台・小日向ルート 의견 >

<p>ベビーカーを利用することが多いのですが、たたんでも置き場所が無いのでどうしても通行の邪魔になってしまい、使用しづらい事が多いです。何とかならないでしょうか？</p>	20 歳代女性
<p>近頃は利用者が多く、困っている老人が多いのに我が物顔でベビーカーをそのまま利用している人が多い。皆のことも考えて、抱いて座るとか、老人を座らせて子どもはベビーカーのまま、母は立つなどすべきです。また、そのような声は運転手がかけてよいと思う。</p>	40 歳代女性
<p>とても結構な乗り物ですが、小さい子どもが乗っている時は乗らないようにしています。あのうるさは耐えられませんので。運転手さんも大変だと思います。</p>	70 歳以上女性
<p>日中、幼児を連れた若いママさんの利用が多く、喜ばしく思っておりますが、マナーが悪い方が時々、おられるので、子どもの教育上問題が多いと痛感しております。</p>	70 歳以上女性

資料編

ご記入いただいたアンケートは、次回のバス乗車時に運転手に手渡してください。
ご乗車1回に限り無料となります。(平成24年12月9日(日)まで有効)

コミュニティバスBーぐる 千駄木・駒込ルート 利用者アンケートのお願い

日頃より文京区コミュニティバス「Bーぐる」をご利用いただき、ありがとうございます。文京区では、利用者の皆様方のご意見ご要望をおたずねし、サービスの向上に努めたいと考えております。調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容は、その他の目的で使用する一切ありません。

【本アンケートに関する問合せ先】

文京区区民部区民課コミュニティバス担当 03-5803-1387

本アンケートは次の調査機関に委託して実施しています。さんぼみち総合研究所(株) 03-6240-0988

問1 あなたの年齢、性別、職業、お住まい等をお聞きます。(それぞれの番号1つに)

年齢 1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代 7 70歳以上

性別 1 男性 2 女性

職業 1 会社員 2 自営業 3 公務員 4 主婦 5 生徒・学生 6 無職 7 その他

お住まい 1 文京区 具体的に 文京区 丁目

2 台東区
3 荒川区
4 北区
5 豊島区
6 新宿区
7 千代田区

具体的に 区 丁目

8 それ以外

ふだん利用するBーぐるのバス停までの所要時間

1 3分未満 2 3~5分 3 6~8分 4 9~10分 5 10分以上

ふだんのBーぐるの利用方法

1 往復利用が多い 2 片道利用が多い 3 往復・片道それぞれ利用がある

今回のBーぐるのご乗車についてお聞きします。

問2 今回のご乗車の目的は何ですか。(複数ある場合、主なもの1つに)

- 1 通勤・通学 2 通院 3 買物 4 趣味・習い事
 5 観光・レクリエーション 6 シビックセンター・公共施設 7 帰宅
 8 その他()

問3 今回のご乗車後、上記の目的地までは他の交通手段を利用しますか。(番号1つに)

- 1 Bーぐる下車後は徒歩 2 駅等で鉄道・バスに乗換

ふだんBーぐるをご利用になってのご意見をお聞きします。

問4 Bーぐるの運行やサービス水準について、あなたの評価をお聞きします。(それぞれ、番号1つに)

運転間隔	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
始発の時間	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
最終の時間	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
定時性(時間通り)	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
料金	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
他交通への接続	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
車内の広さ・環境	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
バス停のわかりやすさ	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
運転手の対応	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
交通安全への配慮	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
バリアーへの対応	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
バス停(周辺)の環境	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
総合的にみて	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満



【前問の ~ で一つでも「4 やや不満」、「5 不満」とお答えの方へ】

〔副問〕その問題は、利用者の負担(運賃)が増えても解決した方がよいとお考えですか。

- 1 そう思う 2 そうは思わない 3 わからない

問5 問4の ~ に限らず、Bーぐるの運行やサービスについてお気づきのこと・ご要望等がありましたら、具体的にご記入ください。

問6 あなたは、Bーぐるで実施している以下の仕組みや特典・サービスを知っていましたか。また利用したことがありますか。(それぞれ、番号1つに)

設 問	回 答	知っていたが利用したことはない	知っていたが利用したことがある	知らなかった
駒込・千石方面から「11 白山下」で下車し、千駄木方面に無料で乗継できる		1	2	3
1,000 円で 11 回分の乗車券がついた「普通回数券」		1	2	3
1,000 円で 13 回分の乗車券がついた「時差回数券」(土・日・祝日の正午までの限定利用)		1	2	3
300 円で 1 日乗り放題の「一日乗車券」		1	2	3
3,000 円で 1 ヶ月有効で無記名式の「定期券」		1	2	3
パソコンや携帯電話によるバスの位置や遅延等の運行情報の提供		1	2	3
一日乗車券で区内の文化・観光施設の入園(館)料の割引が受けられる		1	2	3
「一日乗車券」や「定期券」を持参すると、沿線の協力店(37 店舗)や組合加盟の銭湯で割引や特典が受けられる		1	2	3

この路線が運行を開始してからの、あなたの生活の変化についてお聞きします。

問7 この路線ができて、あなたの外出機会はどのように変わりましたか。(番号1つに)

- 1 増えた 2 減った 3 とくに変わらない

問8 この路線ができて、外出のしやすさはどのように変化しましたか。(あてはまる番号すべてに)

- 1 出かける地域(範囲)が広がった 2 自由に出かけられるようになった
 3 安全に出かけられるようになった 4 体の負担が軽くなった
 5 公共交通機関への乗り換えが便利になった 6 子供を連れて行くようになった
 7 一度に多くの用事を済ませることができるようになった 8 交通費が安くなった
 9 とくに変わらない 10 その他()

この路線の利用状況について、お聞きします。

問9 あなたはふだんこの路線を、どのくらい利用していますか。平日・土曜・日曜ごとにお答えください。

平日(月曜~金曜)の利用は(番号1つに)

- 1 ほぼ毎日 2 週に2~4回 3 週に1回 4 月に2~3回
 5 月に1回 6 不定期(雨の日など) 7 平日は利用しない

土曜の利用は(番号1つに)

- 1 ほぼ毎週 2 隔週程度 3 月に1回 4 不定期(雨の日など)
5 土曜日は利用しない

日曜の利用は(番号1つに)

- 1 ほぼ毎週 2 隔週程度 3 月に1回 4 不定期(雨の日など)
5 日曜日は利用しない

問10 **過去1ヶ月間**に、この路線を以下の目的で何回ぐらい利用しましたか。

利用した目的すべてに をつけてください。

目的別に1ヶ月間の利用回数をご記入ください。

設 問	目 的	通勤・通学	通院	ふだんの買物	趣味・習い事	観光 レクリエーション	シビックセンター 公共施設	(その他)
利用した目的に 印								
つけたものに対して								
1ヶ月の利用回数 (片道を1回として)		回	回	回	回	回	回	回

問11 B-ぐるの別路線(目白台・小日向ルート)を利用することがありますか。

- 1 よく利用している 2 たまに利用する 3 利用したことがある 4 利用したことはない

問12 B-ぐるを区民の足としてもっと便利にしたり、もっと利用されるようにするためのアイデアやご意見等がありましたら、具体的にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいたアンケートは、FAX・郵送でも受け付けています。その場合は、ご乗車1回に限り無料となるサービスは受けられません。 FAX 03-5803-1340 住所 〒112-8555 文京区春日 1-16-21 区民部区民課宛

ご記入いただいたアンケートは、次回のバス乗車時に運転手に手渡してください。
ご乗車1回に限り無料となります。(平成24年12月9日(日)まで有効)

コミュニティバスBーぐる 目白台・小日向ルート 利用者アンケートのお願い

日頃より文京区コミュニティバス「Bーぐる」をご利用いただき、ありがとうございます。文京区では、利用者の皆様方のご意見ご要望をおたずねし、サービスの向上に努めたいと考えております。調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容は、その他の目的で使用することは一切ありません。

【本アンケートに関する問合せ先】

文京区区民部区民課コミュニティバス担当 03-5803-1387

本アンケートは次の調査機関に委託して実施しています。さんぼみち総合研究所(株) 03-6240-0988

問1 あなたの年齢、性別、職業、お住まい等をお聞きます。(それぞれの番号1つに)

年齢 1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代 7 70歳以上

性別 1 男性 2 女性

職業 1 会社員 2 自営業 3 公務員 4 主婦 5 生徒・学生 6 無職 7 その他

お住まい 1 文京区 具体的に 文京区 丁目

2 台東区
3 荒川区
4 北区
5 豊島区
6 新宿区
7 千代田区

具体的に 区 丁目

8 それ以外

ふだん利用するBーぐるのバス停までの所要時間

1 3分未満 2 3~5分 3 6~8分 4 9~10分 5 10分以上

ふだんのBーぐるの利用方法

1 往復利用が多い 2 片道利用が多い 3 往復・片道それぞれ利用がある

今回のBーぐるのご乗車についてお聞きします。

問2 今回のご乗車の目的は何ですか。(複数ある場合、主なもの1つに)

- 1 通勤・通学 2 通院 3 買物 4 趣味・習い事
 5 観光・レクリエーション 6 シビックセンター・公共施設 7 帰宅
 8 その他()

問3 今回のご乗車後、上記の目的地までは他の交通手段を利用しますか。(番号1つに)

- 1 Bーぐる下車後は徒歩 2 駅等で鉄道・バスに乗換

問4 Bーぐるが運行を開始する以前の、この区間の移動についてお聞きします。

Bーぐるが運行を開始する前はどのような交通機関を利用していましたか。(あてはまる番号すべてに)

- 1 徒歩のみ 2 自転車 3 バイク・原付 4 自家用車 5 タクシー 6 施設の送迎
 7 都バス 8 地下鉄 9 JR 10 その他()

Bーぐるが運行を開始する前と比べて、所要時間はどのように変わりましたか。(番号1つに)

- 1 短くなった(_____分短縮) 2 長くなった(_____分延長) 3 変わらない

Bーぐるが運行を開始する前と比べて、運賃はどのように変わりましたか。(番号1つに)

- 1 安くなった(_____円減少) 2 高くなった(_____円増加) 3 変わらない

ふだんBーぐるをご利用になってのご意見をお聞きします。

問4 Bーぐるの運行やサービス水準について、あなたの評価をお聞きします。(それぞれ、番号1つに)

運転間隔	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
始発の時間	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
最終の時間	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
定時性(時間通り)	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
料金	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
他交通への接続	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
車内の広さ・環境	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
バス停のわかりやすさ	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
運転手の対応	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
交通安全への配慮	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
バリアフリーへの対応	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
バス停(周辺)の環境	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
総合的にみて	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満

↓

【前問の ~ で一つでも「4 やや不満」「5 不満」とお答えの方へ】

〔副問〕その問題は、利用者の負担(運賃)が増えても解決した方がよいとお考えですか。

- 1 そう思う 2 そうは思わない 3 わからない

問5 始発バスの時間を一本早めるかわりに、最終バスも一本早くするダイヤに変更する（現在のバスの便数は変わりません）としたら、あなたは賛成ですか。（番号1つに ）
 1 賛成 2 反対 3 わからない

問6 問4の ～ に限らず、B-ぐるの運行やサービスについてお気づきのこと・ご要望等がありましたら、具体的に
 ご記入ください。

問7 あなたは、B-ぐるで実施している以下の仕組みや特典・サービスを知っていましたか。また利用したことがありますか。（それぞれ、番号1つに ）

設 問	回 答	知 っ て いた が、 利 用 し た こ と は な い	知 っ て いた が、 利 用 し た こ と も あ る	知 ら な かつ た
後楽・水道方面から「6 服部坂下」で下車し茗荷谷方面へ、護国寺方面から「21 服部坂下」で下車し目白台方面へ無料で乗継できる	1	2	3	
1,000 円で 11 回分の乗車券がついた「普通回数券」	1	2	3	
1,000 円で 13 回分の乗車券がついた「時差回数券」(土・日・祝日の正午までの限定利用)	1	2	3	
300 円で 1 日乗り放題の「一日乗車券」	1	2	3	
3,000 円で 1 ヶ月有効で無記名式の「定期券」	1	2	3	
パソコンや携帯電話によるバスの位置や遅延等の運行情報の提供	1	2	3	
一日乗車券で区内の文化・観光施設の入園（館）料の割引が受けられる	1	2	3	
「一日乗車券」や「定期券」を持参すると、沿線の協力店(37 店舗)や組合加盟の銭湯で割引や特典が受けられる	1	2	3	

この路線が運行を開始してからの、あなたの生活の変化についてお聞きます。

問8 この路線ができて、あなたの外出機会はどのように変わりましたか。（番号1つに ）
 1 増えた 2 減った 3 とくに変わらない

問9 この路線ができて、外出のしやすさはどのように変化しましたか。（あてはまる番号すべてに ）

1 出かける地域（範囲）が広がった	2 自由に出かけられるようになった
3 安全に出かけられるようになった	4 体の負担が軽くなった
5 公共交通機関への乗り換えが便利になった	6 子供を連れて行くようになった
7 一度に多くの用事を済ませることができるようになった	8 交通費が安くなった
9 とくに変わらない	10 その他()

この路線の利用状況について、お聞きします。

問10 あなたはふだんこの路線を、どのくらい利用していますか。平日・土曜・日曜ごとにお答えください。

平日（月曜～金曜）の利用は（番号1つに ）

- 1 ほぼ毎日 2 週に2～4回 3 週に1回 4 月に2～3回
5 月に1回 6 不定期(雨の日など) 7 平日は利用しない

土曜の利用は（番号1つに ）

- 1 ほぼ毎週 2 隔週程度 3 月に1回 4 不定期(雨の日など)
5 土曜日は利用しない

日曜の利用は（番号1つに ）

- 1 ほぼ毎週 2 隔週程度 3 月に1回 4 不定期(雨の日など)
5 日曜日は利用しない

問11 **過去1ヶ月間**に、この路線を以下の目的で何回くらい利用しましたか。

利用した目的すべてに をつけてください。

目的別に1ヶ月間の利用回数をご記入ください。

設 問	目 的	通勤・通学	通院	ふだんの買物	趣味・習い事	観光 レクリエーション	公共施設 シビックセンター	（その他）
利用した目的に 印								
つけたものに対して								
1ヶ月の利用回数 (片道を1回として)		回	回	回	回	回	回	回

問12 Bーぐるの別路線（千駄木・駒込ルート）を利用することがありますか。

- 1 よく利用している 2 たまに利用する 3 利用したことがある 4 利用したことはない

問13 Bーぐるを区民の足としてもっと便利にしたり、もっと利用されるようにするためのアイデアやご意見等がありましたら、具体的にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいたアンケートは、FAX・郵送でも受け付けています。その場合は、ご乗車1回に限り無料となるサービスは受けられません。 FAX 03-5803-1340 住所 〒112-8555 文京区春日 1-16-21 区民部区民課宛

コミュニティバス利用者意向調査報告書

平成25年3月発行

発行 文京区区民部区民課

編集 文京区区民部区民課

〒112-8555 東京都文京区春日1丁目16番21号

TEL 03-3812-7111(代表)

調査 さんぼみち総合研究所株式会社